

関西ハーモニカ連盟会報

ハモニ

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

207

2016年4月

関西ハーモニカ連盟 組織 2016年2月11日現在

常任理事

- 会 長** 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ
- 理 事 長** 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ
- 副理事長兼事業部長** 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890
- 事業部長補佐** 常任理事 (以下役職名省略) 金丸寿夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、保理江元子
- 副理事長兼事務局長** 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ
- 事務局長補佐** 角野まゆみ
- 編 集 局 長** もり・けん 〒594-0041 和泉市いづき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)
- 連盟会報編集室** (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等)
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務局
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393
- 編集局長補佐** 岩本洋之、竹内寿子
- HP 広報担当** 渡辺晃志
- 研 修 部 長** 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ
- 研修部長補佐** 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生
- 組 織 部 長** 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506
- 組織部長補佐** 松岡郁子 (会計兼務)
- 会 計 部 長** 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ
- 会計部長補佐** 松岡郁子

- 理 事** (五十音順) 青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、内田常雄、羽原伸示、小川未佐子、尾崎雄三、小野浩子、喜多創平、木原淳、斎藤正勝、坂田利雄、佐藤長、園真佳、高阪他美子、高山美千代、田口幸輝、竹本雅英、谷口昌子、戸田秀徳、富久鉄男、仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、林和子、林一義、福島隆志、藤本勇、藤原延之、松本忠義、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邊義明 38人
- 会 計 監 査** 後藤貞男
- 常 任 顧 問** (五十音順) 岡谷秀喜、笹山恵司、寺村安雄、村上浩一、吉村則次 5人
- 顧 問** (五十音順) 岡村貞彦、西田幸司、渡辺 昇 3人
- 特 別 顧 問** (五十音順) 甲賀一宏、齋藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 **ハーモニ** 第207号 (2016年4月号)

発行部数 600 毎年4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙の写真は渡辺晃志さんのお孫さんたち、裏表紙の写真は高知県平成学園の園児たちです。

CONTENTS 次

2016年度 定時総会挨拶「愚直に一つを求めて！」	理事長	吹上晴彦	2	
2016年度 定時総会報告	事務局長	村上博昭	4	
関西ハーモニカ連盟組織	事務局長	村上博昭	6	
一般会計 2015年度決算報告および2016年度予算案	会計部長	柴田正之	7	
第26回関西ハーモニカ祭り・決算	会計部長	柴田正之	8	
2015年スプリングコンサート決算	会計部長	柴田正之	9	
2015年度研修会収支報告	研修部会計	浅井瀧子	10	
特別会計元帳/資産内訳/2015年会費入会金入金明細	会計部長	柴田正之	11	
当連盟 2016年度定時総会の模様	事務局		12	
常任理事会実施報告	事務局	角野まゆみ	15	
第11回西日本ハーモニカコンテスト募集	事業部長	梁木 進	16	
2016年度 研修会のご案内	研修部長	小林由美子	18	
関西ハーモニカ連盟宿泊交流会	事業部		19	
2015年度第4回研修会報告	研修部	永野富康	20	
ハーモニカカレンダー	編集局		22	
教室だより 生駒ハーモニカ宇宙の会	代表	太田美絵子	25	
教室だより 向日ハーモニカクラブ	代表	本田浩子	26	
教室だより 池田アゼリアハーモニカクラブ	代表	石本雅信	27	
ポコ・ア・ポコ10周年記念コンサート盛況裡に終えることができました		和田惟男	28	
奈良が熱い 2つのコンサートを聴いて		吉村則次	30	
第30回のしいハーモニカコンサートを機会に「記念史」を作成します		雑賀 健	31	
ハモニ館合同望年会コンサート		丸山茂生	32	
ハーモニカが上達するための大切なこと (62)		池田輝樹	34	
ロシア音楽を復音ハーモニカで演奏!		吉村則次	35	
「ありがとう」も演奏された吉村教室発表会		吉村則次	36	
2016年のアジア太平洋ハーモニカ大会は、台湾の新竹縣竹北市にて		吉村則次	36	
「素敵なあなた」あげます		吉村則次	37	
老若男女を集めた、クロマチック吹きまくり会/徳永延生氏東京にも教室		吉村則次	38	
徳永教室発表会/徳永有生クロマチック初級者教室開講		吉村則次	39	
温故知新 That Doggie In The Window		寺村安雄	40	
ポーランドでクリスマスを経験 (私の備忘録より)		岩本洋之	42	
こんな替え歌があります		田口幸輝	44	
ハーモニカ川柳		吉村則次	45	
新発売 CD の紹介「ハーモニカアンサンブル曲集1」準拠	編集局		45	
会員異動のお知らせ	組織部長	梅田恒弘	46	
編集局新メンバーでスタート	HPの充実化!!	HP 広報担当	渡辺晃志	48
	編集後記		岩本洋之	49
			竹内寿子	49
			もり・けん	49

2016年度 定時総会挨拶「愚直に一つを求めて！」

2016年（平成28年）2月11日
理事長 吹上 晴彦



みなさんこんにちは、今日は非常に暖かい日よりでございます。また、祝日のご多用のところ、たくさんお集まりいただきまして、ありがとうございます。

本連盟もおかげさまで会員数は準会員・団体会員含め1,000名を超える組織になりました。潜在的にはハーモニカ愛好者はまだまだ多いと思います。「ハーモニカが好きな方なら、吹く人、吹かない人、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できる」会です。すべての愛好者が関西ハーモニカ連盟に加入していただき、同じ方向に向かって進みたいというのが大きな目標です。

2019年、平成31年6月2日に連盟創設40周年を迎えます。40周年記念事業の企画委員長を吉村常任顧問をお願いしておりますが、その記念式典で会員が2,000名を超えましたと報

告できれば、大きな成果です。

しかしながら、現状会員1,000名を超えましたが、会計的には厳しいものがあります。年会費は平成元年頃3,000円でしたが、この20年間は5,000円です。

会報においても物価も上がり、消費税も3%から5%、8%と上がるなか、この10年間以上、会報作成費は据え置きのままです。

もちろんこのことは、顧問の先生方や各部局長・常任理事・理事の皆様のボランティアによるご尽力のおかげで長年会費を上げることなくやってきました。ということで値上げも視野に入れていこうと考えております。

今期は、役員の改選期でもあり顧問制度や常任理事の在り方を問い、大きく見直しました。会計的な見地からも組織を見直し、会計監査でお世話になりました松井税理士にもご退任をお願いしました。会計のプロとしてご指導いただき、連盟としても得るところが大きかったと思います。ありがとうございました。

さて、私は、総会理事長挨拶で例年、自分のハーモニカ音楽に対する想いを皆様に伝えております。ここに居られる方は何らかの形で、ハーモニカ演奏指導をされている方、もしくは、これからハーモニカを教えようとしている方々です。

教えるという事はどのようなことなのでしょう。ただ、ただハーモニカが吹ければ良いというものなのでしょうか、そうではないと思いますが、いろんな考え方があります。

頭のいい人は何でもすぐできますから、愚直に一筋のものに賭けようとはしません。私は愚直に半世紀以上ハーモニカ音楽を求め続けてい

ます。

ある先人が言いました。「一つのことをしようとする時、師匠を持つという経験の無い者は、いつまでたっても日陰の草のようなもので、本当の意味において自己を伸ばすという事ができない。私淑する人物を持たないのと持つのとでは大きな違いです」と言っています。

昨年の総会でも申し上げたように、私は、蔭山孝太郎先生、小林忠夫先生、小林由美子先生と途切れることなく親炙に浴する一人の師匠を持つという幸運に恵まれてきました。

どのような場面でも失意の時に支えになりえるのが師匠の存在であり、師匠の言葉であり、師匠の教えです。そんな私も最近、人にハーモニカを教えることがあります。レッスンの相手は人生の先輩、大先輩が多く、教える側が教えられる。そういうことが多々あります。このように言った方がおられます「先生からハーモニカを教えていただくということは、音楽を教えていただく、演奏技術を指導していただくのですが、さらに夢を与えていただいていることです。」このような言葉にどう応えられるのかを考えさせられます。

先日、目にしたイチロー選手の記事を紹介して挨拶を締めくくりたいと思います。それは、野球人であった人が選手からスポーツトレーナーになられ、イチロー選手にメンタルトレーニングについて質問したことです。即座にイチローは「心を鍛えることは自分に必要なことを続ける努力をすること」と言い、さらにトレーナーが質問しました。「今まで誰にも負けていないと言える努力って何ですか?」「それは、高校の時に寮に入って、寝る前に10分間素振りを365日3年間続けたことです。それが僕の誰にも負けないと言える努力です」と言いました。

その後、そのトレーナーがイチロー選手の高校時代の先輩に聞いたところ、素振りのこと

は本場で、さらに驚いたことは、最低10分間で、やり続けると1時間も2時間もやっていたということです。テレビ報道では、イチロー選手本人が「高校時代に誰にも負けない努力をしたことが、心折れそうな時の支えになっている」と言っていました。

我々はイチロー選手のようにはなれませんが、なる努力、高い目標設定はできます。報酬を頂いてハーモニカ音楽を指導するという事は、プロということです。プロとしての努力はするべきです。

関西ハーモニカ連盟には音楽を生業にしているメンバーもいます。本連盟会員の中には、音大のピアノ科や声楽家を出られた方や作曲科を出られ活動している方もおられます。我々はなぜ、そのようなプロ中のプロの方の言うことに聞く耳を持たないのでしょうか。ましてや、本日は世界的な演奏家・指導者の斉藤壽孝先生がここに居られます。このようなご縁をなぜ生かしきれないのでしょうか、残念な思いです。

いま野球界は大変な騒ぎですが、現役の選手はキャンプインで頑張っています。ソフトバンクの工藤監督が先日、今年の球団スローガンは「熱男」と言いました。関西ハーモニカ連盟の理事長スローガンを言うならば、「愚直に一つを求めて!」です。ハーモニカ音楽指導者は、やはり愚直に一つを追いかけ、求め、そして、聴く人に感動を与えるべきだと思います。演奏で感動してもらえるのは、うまいからではなく、音に対する姿勢です。簡単に得たものは即座に消えてなくなります。今年は愚直に一つを求めて、ハーモニカ音楽に真摯に向かい合う、いい演奏を心がけて努力したいと思います。

本日はありがとうございました。



2016年度 定時総会報告

事務局長 村上 博昭

2016年2月11日 大阪市西区 徐園 において定時総会が開催されました。
 仲村会長、吹上理事長挨拶のあと、次の事項が報告され決定しました。

1号議案 2015年度（前年度）事業報告

事務局長より 定時総会、常任理事会（8回）、部局長会議（6回）、西日本ハーモニカコンテスト
 企画委員会（3回）の実施報告
 連盟後援行事の報告（15件）

組織部長より 会員異動報告

	会員数	(内賛助会員)	加入者	再加入者	退会者	前年度
個人会員	261	5	17	1	46	289
準会員	7		1			5
団体会員	792	(66 団体)				851
合計	1,060					1,145

事業部長より ① 2015年3月8日 スプリングコンサート 会場 大阪市中央公会堂
 出演 8組

② 2015年10月3～4日 関西ハーモニカ祭り 会場 京都テルサホール
 出演者 138組 延べ874名（ソロ 57名 アンサンブル 81組）

研修部長より 研修会 4回実施

研修会	開催日	内容	講師
第1回	2015年5月31日	青葉の笛幻想曲 研究	吹上晴彦
第2回	2015年7月26日	演奏表現	ボンボア
第3回	2015年9月27日	世界の民と語るハーモニカの魅力	もり・けん
第4回	2015年11月29日	リズムと表現方法	小林由美子

編集局長より 会報の発行 年4回（4月・7月・10月・1月） 毎回 600部印刷

2号議案 2015年度収支決算報告書承認の件

会計部・

会計監査より2015年度決算および会計監査報告があり承認されました

3号議案 会長・理事（全員）・会計監査改選の件

新任理事 青木鈴子（れいこ 奈良市）、松本忠義（龍野市）

新任監査役 後藤貞男（岸和田市） （松井千春 退任）

4号議案 2016年度 事業計画承認の件

事業部

事業名	開催日	場 所
第11回西日本ハーモニカコンテスト	2016年8月11日	堺市 サンスクエア堺
合宿研修懇親会	2016年9月3～4日	ココプラザ
関西ハーモニカ祭り	2016年10月22～23日	神戸ファッション美術館、オルビスホール

研修部

研修会	開催日	内容	場所
第1回	2016年6月26日	講師 吹上晴彦 荒城の月演奏研究	愛日会館
第2回	2016年8月21日	講師 小林由美子	愛日会館
第3回	2016年10月16日	講師 宇佐美進	愛日会館

5号議案 2016年度予算案承認の件

会計部長より 2016年度予算案の説明があり 承認されました

総会終了後の連絡事項

理事長より

常任理事 就任 鐘ヶ江義行、木ノ山洋子（きのやま）、竹内寿子（ひさこ）

常任理事 退任 内田常雄、喜多創平、坂田利雄、田口幸輝、竹本雅英、新山ミツ子
（以上6名 理事は継続）

浅井瀧子（会員継続）

常任顧問 退任 大石喜一郎、田中祥雄

顧問 退任 楠陽児、村田潤

理事 退任 浅田道一、浅見満夫、飯塚昭、上垣博子、金谷輝夫、谷正雄、辻部暁子、
中村あけみ、野村俊夫、辻田鑛三、原田和春、原田忠雄、松川義明

常任理事・理事 担当変更

新体制による担当は一覧表（次ページ）

関西ハーモニカ連盟 組織

★マークは新任者 ☆マークは異動者です

2016年2月11日

	会長	仲村 真	〒 558 - 0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309 号 電話 06-6674-0152 F A Xも同じ	1人	
常 任 理 事	理事長	吹上 晴彦	〒 602 - 8488 京都市上京区真倉町 757-107 電話 075-411-1531 F A Xも同じ	20人	
	副理事長 (兼) 事業部長	梁木 進	〒 599 - 8116 堺市東区野尻町 192 - 20 電話 072-284-8808 F A X 072-286-4890 (事業部長補佐) 常任理事(以下役職名省略) 金丸寿夫、★鐘ヶ江義行 ★木ノ山洋子、保理江元子		
	副理事長 (兼) 事務局長	村上 博昭	〒 630 - 0141 生駒市ひかりが丘 1 - 13 - 20 電話 0743-79-9559 F A Xも同じ (事務局長補佐) 角野まゆみ		
	編集局長	もり・けん	〒 594 - 0041 和泉市いぶき野 4 - 1 - 4 - 209 電話 0725-57-7235 F A Xも同じ (編集局長補佐) ☆岩本洋之、★竹内寿子 (HP広報担当) ★渡辺晃志		
	研修部長	小林 由美子	〒 662 - 0046 西宮市千歳町 7 - 42 電話 0798-22-1844 F A Xも同じ (研修部長補佐) 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生		
	組織部長	梅田恒弘	〒 611 - 0021 宇治市宇治塔川 3 - 11 電話 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506 (組織部長補佐) ☆松岡郁子(会計兼務)		
	会計部長	柴田正之	〒 654 - 0013 神戸市須磨区大手町 5 - 3 - 1 電話 078-734-5157 F A Xも同じ (会計部長補佐) ☆松岡郁子		
	理事(50音順)	(事業部長補佐) ☆内田常雄、小野浩子、☆喜多創平、☆坂田利雄、☆竹本雅英 ★青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、小川未佐子、尾崎雄三、木原淳、斉藤正勝、 佐藤長、園真佳、高阪他美子、高山美千代、☆田口幸輝、谷口昌子、戸田秀徳、富久鉄男、 ☆新山ミツ子、仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、羽原伸示、林和子、林一義、福島隆志、 藤本勇、藤原延之、★松本忠義、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、 渡邊義明			38人
	会計監査	☆後藤貞男			1人
	常任顧問(50音順)	岡谷秀喜、笹山恵司、寺村安雄、村上浩一、吉村則次			5人
顧問(50音順)	岡村貞彦、西田幸司、渡辺昇		3人		
特別顧問(50音順)	甲賀一宏、斉藤壽孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶		6人		

一般会計 2015年度決算報告 および 2016年度予算案

関西ハーモニカ連盟
 会計部長 柴田正之
 2015年12月31日

内 訳	2015年度			増減	2016年度 予算案
	予算額	決算額			
(収入の部)					
前年度より繰越金	①	2,727,492	2,727,492	0	2,370,847
単年度収入 a+b+c+d	②	2,341,500	2,186,193	-155,307	2,186,200
会費収入(準個費団合計)	a	2,300,000	2,163,000	-137,000	*1 2,163,000
入会金(同)	b	40,000	22,000	-18,000	22,000
受取利息	c	1,500	1,193	-307	1,200
雑収入	d	0	0	0	0
合 計 ①+②	③	5,068,992	4,913,885	-155,307	4,557,047
(支出の部)					
編集局費用 e+f+g	④	1,310,000	1,774,952	464,952	1,725,000
会報印刷代	e	850,000	850,268	268	801,000
発送費用	f	400,000	394,815	-5,185	400,000
編集室維持管理費その他事務費	g	60,000	529,869	469,869	*2 524,000
事務費 ⑥+⑦+⑧+⑨+⑩	⑤	646,000	767,886	121,886	620,000
理事会費用 h+i+j+k	⑥	521,000	622,549	101,549	507,000
運営及びコピー代	h	100,000	156,933	56,933	*3 115,000
通信費・文房具その他事務費	i	5,000	3,336	-1,664	3,000
活動費	j	96,000	126,000	30,000	114,000
常任理事会等交通費	k	320,000	336,280	16,280	*4 275,000
事務局費用 L+m	⑦	13,000	6,781	-6,219	7,000
通信費	L	3,000	0	-3,000	0
文房具その他事務費	m	10,000	6,781	-3,219	7,000
組織部費用 n+o	⑧	60,000	61,690	1,690	47,000
通信費	n	50,000	43,903	-6,097	44,000
文房具その他事務費	o	10,000	17,787	7,787	3,000
交際費(慶弔金等)	⑨	16,000	40,866	24,866	23,000
広報費(インターネット関連)	⑩	36,000	36,000	0	36,000
合 計 ④+⑤	⑪	1,956,000	2,542,838	586,838	2,345,000
単年度繰越(余剰)金 ⑫-⑪	⑫	385,500	-356,645	-742,145	-158,800
次年度へ繰越金 ⑬-⑫	⑬	3,112,992	2,370,847	-742,145	2,212,047

- *1 会員減 個人会員 -21人/団体会員 -45人
- *2 編集事務のため連盟事務所設置/パソコン購入/編集事務交通費増加
- *3 連盟事務所に電話機設置/諸会議増加により室料等増
- *4 諸会議および人員増加により交通費増

監査の結果上記の通りと認めます。
 2016年1月27日

関西ハーモニカ連盟
 会計監査・税理士

松井千春

第26回関西ハーモニカ祭り・決算

2015年10月3日・4日
京都テルサ

関西ハーモニカ連盟
会計部長 柴田正之
2015年12月31日

	今回		参 考			
	26回		25回	25回(両日実施)	24回	
	2015/10/03~04		2014/10/12	12~13	2013/10/12~13	
収入の部						
内 訳		決算額	決算額	決算推定額	決算額	
出演者分担金	(件)		(件)	(件)	(件)	
Ⅰソロ	54	324,000	19	114,000	61	366,000
Ⅱデュオ	4	32,000	0	0	2	16,000
Ⅲトリオ	1	9,000	1	9,000	2	18,000
ⅣアンサンブルA(4~6名)	24	240,000	15	150,000	25	250,000
ⅤアンサンブルB(7~10名)	22	264,000	6	72,000	16	192,000
ⅥアンサンブルC(11~15名)	14	196,000	11	154,000	18	252,000
ⅦアンサンブルD(16名以上)	16	240,000	10	150,000	17	255,000
ピアノ	6	18,000	3	9,000	4	12,000
応募計 ①	135	1,323,000	62	658,000	141	1,361,000
広告収入 ②		100,000		79,580		79,580
収入合計 ①+②		1,423,000		737,580		1,440,580

支出の部

内 訳	決算額	決算額	決算推定額	決算額
会場費合計	924,400	333,470	666,940	542,750
ホール使用料等総計	551,340	172,340	344,680	400,265
音響・照明人件費・設備使用料	373,060	161,130	322,260	142,485
プログラム印刷費	135,000	142,992	142,992	143,745
看板制作費	16,280	11,440	11,440	14,000
司会者謝礼	60,000	50,000	60,000	60,000
関係者食事代	49,000	25,380	50,760	44,244
関係者交通費	71,810	43,780	87,560	54,400
諸費(コピー、郵送費等)	22,946	40,098	50,000	34,788
不慮の事故保険料	9,000	4,500	9,000	0
ゲスト演奏者に謝礼	0	0	20,000	0
合 計	1,288,436	651,660	1,098,692	893,925

差 引 金 額 134,564 85,920 341,888 514,075

奈良100年会館 壺中アケア
台風のため2日中止

上記 差引金額 134,564円 は特別会計に繰り入れました。

監査の結果上記の通りと認めます。
2016年1月27日

関西ハーモニカ連盟
会計監査・税理士 松井千春

2015年 スプリングコンサート決算

2015年3月8日 大阪中央公会堂

関西ハーモニカ連盟

会計部長 柴田正之

2015年12月31日



決算その1

収入の部		
項目	金額	摘要
前売り券 1032枚	2,064,000	
当日券 17枚	42,500	
お祝い	20,000	2件、花代含む
収入合計	2,126,500	

決算その2

収入の部		
項目	金額	摘要
室使用料返金	90,600	大阪中央公会堂
収入合計	90,600	

支出の部		
室使用料	272,640	振込料含む
設備代	174,120	花代等含む
音響技術員費	153,510	
プログラム代	94,392	1200部
プログラム送料	900	
チラシ代	162,432	1万枚
チケット代	28,252	1200枚
チケット送料	23,960	
看板制作費	13,172	
司会者謝礼	30,000	
出演者・謝礼・交通費	378,000	東京5名 関西26人
出演者・司会・昼食費	32,000	
世話人交通費	93,000	常任理事会2回分含む
世話人食事代	26,000	
会場下見交通費	20,120	
封筒制作費	13,284	
保険料	8,140	
アンケート用紙	6,000	
ビデオ撮影基本料	24,000	
著作権料	112,546	
雑費	42,756	
支出合計金額	1,709,224	

支出の部		
雑費	870	振込代等
支出合計金額	870	

余剰金額	89,730
-------------	---------------

余剰金額はともに朝日新聞厚生文化事業団へ寄付
寄付合計金額 507,006

2015年6月10日
朝日新聞・大阪市内版

朝日福祉寄付金
000001000008
朝日新聞厚生文化事業団へ
41万7千900円 関西ハーモニカ連盟
普及生会代表 柴田正之
〒590 豊能市・北丘会

2015年7月26日
朝日新聞・大阪市内版

朝日新聞厚生文化事業団へ
000001000008
8万9千780円 関西ハーモニカ連盟
2万円 守口市・江崎昭子、藤原川市・藤原 裕田市・福山幸代
1万円 波布市・杉本勝枝、門真市中区分支部、豊田恭市、1色文、船田市・藤名、高石市・藤名、78千円 大阪府・藤井尚志、藤名、藤名、藤名、藤津市・藤名、高石市・藤名、3千円 大阪市・藤名、大東市・藤名、1500円 豊市・高橋誠
〔東京日本大倉製菓〕10万円
豊能市・藤名

余剰金額	417,276
-------------	----------------

監査の結果上記の通りと認めます。
2016年1月27日

関西ハーモニカ連盟
会計監査・税理士 松井千春

会計部

2015年度 研修会収支報告

関西ハーモニカ連盟 2015年12月31日

研修部会計 浅井千春
単位:円

実施日	5月31日	7月26日	9月27日	11月29日	合計
講師	吹上晴彦	ボン・ボア	もり・けん	小林由美子	
講習内容	佐藤秀彦作品 「青葉の笛」幻想曲 による演奏法と 公開レッスン	アンサンブルのセ カンドパート、バス コード等のリズム 奏法について	世界の民と語れ るハーモニカの 魅力	リズムと表現方法 について	

収入の部

個人会員	44	44,000	42	42,000	21	21,000	41	41,000	148	148,000
団体会員	29	29,000	24	24,000	19	19,000	23	23,000	95	95,000
非会員	2	4,000	1	2,000	1	2,000	3	6,000	7	14,000
欠席者							1	1,000	1	1,000
合計	75	77,000	67	68,000	41	42,000	68	71,000	251	258,000

支出の部

会場費	33,480	33,480	33,480	33,480	133,920
講師謝礼	30,000	120,000	30,000	30,000	210,000
懇親会費	3,400	9,900	0	0	13,300
お茶代	0	220	330	220	770
送迎代	1,620	0	1,460	900	3,980
資料コピー代	2,410	4,010	4,310	3,900	14,630
部員交通費	5,400	9,720	8,820	8,820	32,760
合計	76,310	177,330	78,400	77,320	409,360

差引金額	890	-109,330	-36,400	-6,320	-151,360
------	-----	----------	---------	--------	----------

連盟より	100,000		100,000		200,000
残金					48,640

連盟に返金

上記差し引き金額 151,360円 は特別会計から補填する事といたしました。

2016年1月27日

関西ハーモニカ連盟

会計部長 柴田正之

監査の結果上記の通りと認めます。

2016年1月27日

関西ハーモニカ連盟

会計監査・税理士 松井千春

関西ハーモニカ連盟 特別会計元帳

2015年12月31日現在

単位円

年度	項目	収入	支出	残高	備考
2014年度	西日本コンテスト補填		362,058	3,752,134	
	関西ハーモニカ祭り残高繰り入れ	85,920		3,838,054	
	合宿交流会残高繰り入れ	18,147		3,856,201	
	2014年度研修会補填		227,740	3,628,461	
2015年度	関西ハーモニカ祭り残高繰り入れ	134,584		3,763,025	
	2015年度研修会補填		151,380	3,611,665	
	2016年西日本コンテスト・会場予約金		50,120	3,561,545	次年度資産
	・資料コピー代		7,000	3,554,545	次年度資産
	・資料郵送料		15,006	3,539,539	次年度資産
	2016年関西ハーモニカ祭り・会場予約金		133,000	3,406,539	次年度資産

資産内訳

2015年12月31日現在

単位円

内訳	金額	内容	金額
一般会計預金	2,183,778	一般会計残高	3,412,847
一般会計手持ち現金	187,069		
一般会計2016年度会費等前受け金	1,042,000		
特別会計預金	3,406,539	特別会計残高	3,611,665
2016年度西日本コンテスト前払い金	72,126		
2016年度ハモ祭り会場予約金	133,000		
合計	7,024,512	合計	7,024,512

上記の通り相違ありません。

関西ハーモニカ連盟

会計部長 柴田正之

監査の結果上記の通りと認めます。

関西ハーモニカ連盟

2016年1月27日

会計監査・税理士 松井千春

2015年度 会費・入会金 入金明細

2015年10月4日

	人数	会費	計	入会金	合計
個人会員	280	5,000	1,300,000	16,000	1,316,000
準会員	7	1,000	7,000	2,000	9,000
賛助会員	5	10,000	50,000	0	50,000
団体会員	806	1,000	806,000	4,000	810,000
計			2,163,000	22,000	2,185,000

2015年10月4日のハモ祭り以降の入金は2016年度の会費

当連盟 2016 年度定時総会の模様

2016年2月11日（木・祝） 徐園

撮影：梅田恒弘、丸山茂生



仲村真会長 挨拶



吹上晴彦理事長 挨拶



部局長の報告



会長、理事長、および顧問の方々



総会出席者



親睦会風景



親睦会風景



齊藤壽孝特別顧問



村上浩一常任顧問と西田幸司顧問



伊藤加奈さん



新井尚子さん



和谷篤樹さん



作田嘉余子さん



梅田恒弘組織部長



寺村安雄常任顧問

常任理事会実施報告

事務局 角野まゆみ

2015年第9回常任理事会報告

1.日時 2015年12月14日(月)午後6時より

2.場所 ふんふんさろん

3.議題

(1)当連盟運営について 体制・制度・収支など

(2)第11回西日本コンテストについて

実行委員会発足など

(3)合宿交流会について

(4)その他

①事務局 2016年度定時総会について

②組織部 会員動向について

③研修部 研修会予定について

④会計部 2015年度決算について

2016年第1回常任理事会報告

1.日時 2016年1月18日(月)午後6時より

2.場所 ふんふんさろん

3.議題

(1)定時総会 運営・決算・予算など

(2)当連盟運営について 体制・制度・収支など

(3)事業部行事

①合宿交流会について

②西日本コンテストについて

③スプリングコンサートについて

④他団体との交流旅行について

(4)その他

①編集局 編集局の新体制について

②組織部 会員動向について

③会計部 2015年度決算について



最後は六甲おろし

募集始まる!

第11回西日本ハーモニカコンテスト募集

事業部長 梁木 進

名 称	第11回西日本ハーモニカコンテスト募集要項(詳細)		
実 施 日	2016年8月11(木祝日)	開始時刻	Am 10:30 開場 11:00 開演
主 催	関西ハーモニカ連盟		
会 場 名	サンスクエア堺(400席)		
住 所	大阪府堺市堺区田出井町2番1号 TEL:072-222-3561		
最寄り駅	JR 堺市駅 徒歩5分		

部門 及び 参加料

I. ジュニア・ソロ	4,000円	(連盟会員 3,000円)
II. ジュニア・アンサンブル	8,000円	(一人でも連盟会員が居れば 6,000円)
III. クロマチック・ソロ(クラシック)	8,000円	(連盟会員 5,000円)
IV. クロマチック・ソロ(ジャズ・ポピュラー)	8,000円	(連盟会員 5,000円)
V. 複音ソロ(無伴奏)	8,000円	(連盟会員 5,000円)
VI. デュエット	14,000円	(一人でも連盟会員が居れば 10,000円)
VII. 小アンサンブル(3名以上6名以下)	20,000円	(一人でも連盟会員が居れば 15,000円)
VIII. 大アンサンブル(7名以上、指揮者含まない)	25,000円	(一人でも連盟会員が居れば 20,000円)

※大アンサンブル以外は指揮者不可。 関西ハーモニカ連盟会員は上記()内の金額を振り込んで下さい。
演奏時間 8分以内

賞 等

1. 決勝ライブに残った出演者全員に表彰状を授与します。3位までの上位入賞者にはトロフィを授与します。
2. ソロ部門の一位入賞した者(一位不在の場合は第二位)には、開催年度の関西ハーモニカ祭りの「コンテスト優勝者コーナー」で演奏していただきます。

参加資格・選考方法 等

1. 西日本(滋賀、京都、奈良、大阪、兵庫、和歌山、中国、四国、九州、沖縄)に居住する方、会員、非会員問わない。
 2. 西日本地域以外(中部、北陸、関東、東北~北海道)の方でも関西ハーモニカ連盟の会員に加入をすれば参加できます。
 3. 過去に一位に入賞したアンサンブルでもメンバーが1/3以上入れ替わっていれば同じ部門に出場できます。
 4. すべての部門に録音試聴による事前審査(予選)があります。出演者は申し込み用紙に曲名等記入し、録音された音源(テープ、MD、CD)と出演料を期限内に送って下さい。6月中旬頃に結果をお知らせ致します。
- 予選通過者のみ決勝ライブに出演することができます。落選された人には審査の先生方のコメントと決勝ライブの入場券が送られます。
- 出演者は連盟の会報「ハーモニー」 また 関西ハーモニカ連盟の「ホームページ」にて詳細をお知らせいたします。
- 決勝ライブの演奏順序は、事前に実行委員会で、公正な抽選により決定します。氏名、出場順序等は連盟のホームページにて公開します。

審 査 員 (順不同)

水野 隆元	FIH, アジア大会、世界大会すべての大会で複音ソロ1位、芸術協会師範
小林由美子	当連盟研修部長(大阪音楽大学付属音楽院講師、ハーモニカ指導者)
斎藤 寿孝	当連盟特別顧問(プロ・ハーモニカ奏者)
十河 陽一	作曲家、当連盟特別顧問

徳永 延生 当連盟特別顧問（プロ・ハーモニカ奏者）
和谷 泰扶 当連盟特別顧問（プロ・ハーモニカ奏者）

審査評価の配分の目安

音楽性 : 40% 技巧 : 30% 難易度 : 20% マナー : 10%

申込方法 公平を期すため、下記以外は無効とします。

申込期間 2016年4月01日～4月30日まで入金且つ申込書、音源到着をもって有効とする。期限前は有効とするが期限後の申し込みは無効とする。

申込方法 申込書、録音した音源（テープ、MD、CD）は梁木 進に送り、出演料を直接会計に振り込む事

申込書、音源送り先： 599-8116 大阪府堺市東区野尻町179-32 梁木 進

出演料の振り込み： 郵便振替口座 00910-3-217292 口座名 柴田 正之（シバタマサユキ）

伴奏、使用楽器等の要件

○ソロ及びデュエット

伴奏の楽器は、ピアノ、ギター、打楽器、バンド等構成は自由です。また、生楽器による伴奏のほか、MD又はCDに録音された伴奏を使うことができます。伴奏用 MD、CDは決勝ライブの1ヶ月前に提出してください。

小アンサンブルと大アンサンブルの編成はハーモニカ以外の楽器やパーカッションを入れることが出来ます。但し、ハーモニカは全体の80%以上である事。

○設備（拡声装置等）

ホールは本格的な音楽ホールです（400席）が全部門にマイクロホンの使用が出来ます。

バス、コードハーモニカにもDI boxを用意します。

伴奏楽器として、ピアノのみ用意します。

譜面台10本、マイク10本、楽器置き台1個を準備します。

足の不自由な方には椅子を準備します。

控え室とりハーサル室を用意します。

リハーサル用のピアノも準備します。練習時刻は主催者が調整します。

○その他

主催者が準備する設備、その位置などに関しては、公平を期するため個別の要望を聞き入れることはできません。

○注意

予選の録音音源は加工したり、極度のリバーブをかけたたりすると減点になりますので気をつけて下さい。なお録音音源は返却しません。決勝ライブには予選通過となった曲で吹いて下さい。変更は認められません

その他

この応募要領に関し疑問等がありましたらお問い合わせ下さい、実行委員会で決定し、通知いたします。

問合せ先（郵便又はFAXに限ります）

梁木 進（事業部長） 〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 FAX 072-286-4890 メール su.hariki@glayva.net

申し込み内容

①参加部門			③参加料金	円
②演奏者氏名 (アンサンブル名)			④人数	名
住所			電話	
曲名			作曲者	
備考欄			編曲者	

2016年度 研修会のご案内

研修部長 小林由美子

今年度も下記の内容で合計3回研修会を実施いたします。申込みは会報誌「ハーモニー 206号」のP12・13をご利用ください。皆さん、奮って参加くださいますよう、ご案内いたします。

会 場：愛日会館

大阪市中央区本町 4-7-11

電話 06-6264-4100

研修時間：各回 14:00~16:30

参加費：会員 1,000円 非会員 2,000円

当日、会場にてお支払いください。

人 数：70名（先着順 予約が必要です）

申 込 先：研修部 丸山茂生

TEL・FAX 072-793-7164

第3回

<日 程> 10月16日（日）

<講 師> 宇佐美進

（四国ハーモニカ連盟会長）

<内 容> 未定

- * 申し込みは、一枚の申込書で複数回の参加申し込み可能です。
- * 会場・参加費・人数・申込先・時間は昨年と同じです。
- * 定員を超えた場合は、参加をお断りすることがあります。なお、当日のキャンセルについては運営費の都合上、会費をいただきますのでご了承ください。

第1回

<日 程> 6月26日（日）

<講 師> 吹上晴彦

（関西ハーモニカ連盟理事長）

<内 容> 佐藤秀廊作品集より、荒城の月（幻想的変奏曲）を取り上げ、講師が演奏の想いを伝え、参加者にマスターしていただきます。

<持参していただくハーモニカ>

Am、Gm、C、C#

当日、公開レッスンの希望者を3~5名募集しますので、ご希望の方は申込用紙の余白にその旨ご記入ください。

第2回

<日 程> 8月21日（日）

<講 師> 小林由美子

（関西ハーモニカ連盟研修部長）

<内 容> 未定



関西ハーモニカ連盟合宿交流会

主催：関西ハーモニカ連盟事業部

- 日時：2016年9月3・4日（土・日）
 場所：新大阪ユースホステル（ココプラザ）
 住所：〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-13-13
 電話：06-6370-5427
 費用：14,000円（会員） 15,000円（非会員）
 （宿泊、3食付き、コンサート出演料講習会3回含む）
 日帰りの方は 講習料、コンサート出演料含めて1日3,500円
- 募集人数：宿泊70名まで（4人部屋）、日帰りの方無制限
 募集開始：4月1日～7月30日まで（但し宿泊人員満杯なり次第締め切りとなります。）
 アクセス：新大阪 JR線東出口より徒歩5分
 日帰りの人：日帰りの人も昼食、夕食実費で希望によりご用意出来ます。
 集合：9月3日（土）11時集合、9月4日（日）9時集合
 講習会：A講座、B講座、C講座の3講座それぞれ120分ずつ。
 講座の詳細又は講師、時間単位については7月号でお知らせいたします。
 コンサート：9月4日（日）の13時より、2階のコンサートホールで行います。
 参加希望者全員出演出来ます。

----- きりとり -----

申込書・ 個人情報もれなく記入願います。	
氏名	男 女
住所	〒
電話番号	
宿泊希望	参加費：会員 14,000円（非会員 15,000円）
日帰り	参加費：会員 3,500円（非会員 4,000円）
日帰り希望	希望日に ○を 3日（土） 4日（日）
お金の振り込み用紙、3講座の選択等の申し込み用紙と4日ハーモニカコンサートの申し込み用紙は後日送付します。とりあえず参加の申し込みをしてください。	
申し込み用紙を切り取り線で切って下記へFAXでお申し込み下さい。教室単位またはグループで参加申し込まれた人は同室に割り振りますのでお申し出下さい。	
梁木 進 電話 090-8655-6045、FAX 072-286-4890、メール su.hariki@glayva.net	

講習会の講座選び及び宿泊割り振り等の詳細については1ヶ月前に連絡します。

2015年度第4回研修会報告

研修部 永野 富康



2015（平成27）年11月29日（日）第4回研修会「リズムと表現法について」は、いつものように吹上連盟理事長のご挨拶のあと、小林由美子先生の語りで始まりました。

* * *

先生の音楽遍歴はクラシック・ジャズ・ラテン・歌謡曲・演歌に至るまで、その幅の広さは相当のものと言えます。

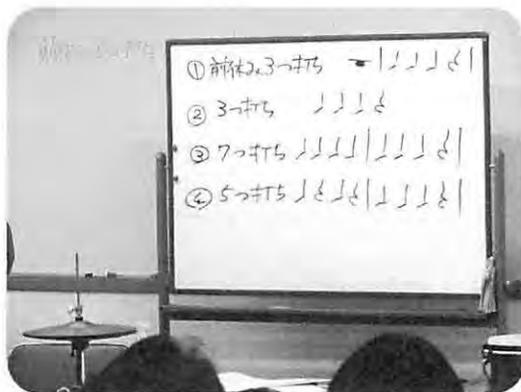
先生がおっしゃるには、今日のテーマ“リズム”とは、身の回りの、あらゆる事柄がリズムを持って回っていると。拍は1.2.3・と数えられるのですが、その数え方に、“のり”とか“ため”を加えるとリズムになります。拍には表拍と裏拍がありそのパターンとして、前休み3つ打ち、3つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、具体例の「きらきら星」を例として、手足の他カウベルを使わず裏拍の体験をさせていただきました。

更に、応用例としてマーチに始まり、ワルツ、バラード、ビギン、ルンバ、ロックビート、スロー

ロック、タンゴ、サンバ、ボサノバ、マンボ等々それぞれのリズムのポイントを押さえながら、YouTubeで流行りのリズムダンス“本能寺の変”まで引き合いに出されながら、判りやすく、丁寧な、そして楽しく網羅体験させていただきました。

また、リズムは単にトントンではなく、メロディーにそって、また表情をつけてリズムを打つこと、と。

そこで先生の名言“リズムは人に教えられるものではなく、感じて育むもの”と前半を締めくくられました。（うーん、深い！）





* * *

休憩を挟んで後半は各種打楽器（マラカス、トライアングル、クラベス、ビブラスラップ、マルチギロ、シェーカー、タンバリン、カウベル等）をみんなで交代しながらリズム打ちの体験をしました。メロディーは「きらきら星」「涙の連絡船」「津軽海峡冬景色」「てんとう虫のサンバ」などなど。とくに演歌は表現とリズムの理解がしやすく、ハーモニカの表現力の幅を広げるのに適しています。それには弱音を生かしながら強弱をつけることで、歌詞に沿った表現をすればその時は体が自然と動くはず。さらにリズムではベースの後打ちか、前打ちかで効果の違いがあり、開放ベースの効果を使うこともある。「てんとう虫のサンバ」では(特にコードの)



リズムが難しいが、まずリズムの変わり目を押さえることなど、それぞれのポイントを指摘されました。もう少し打楽器に触れていたいとアンコールがあり、繰り返し練習も行いました。

* * *

最後に今後演奏したい曲やジャンルについてアンケートを行ったところ、ジャンルでは多かったのがクラシック、映画音楽、演歌、シャンソンなど。曲目ではパッヘルベルのカノンからポールモーリア、PPM、長良川艶歌、愛燦々、シングルシングシング、浪花小唄その他幅広く寄せて



頂きました。今後の参考にさせていただきます。

今回の研修内容の感想アンケートによると、「リズムの難しさとおもしろさとおもしろさ」を改めて感じていただいたようです。ご出席の皆さんにはきっと今後の演奏に効果が出ることを信じたい、と筆者は思いました。いつもながら先生の迫力と説得力のある説明に皆さんは思わず引き込まれていた様子です、お疲れ様でした。今後も小林先生の研修希望が最多だったことを記してご報告とします。尚、参加者は会員64名。非会員3名の計67名（スタッフを除く）でした。



☆☆ ハーモニカカレンダー ☆☆
2016年2月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



月日	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
2月28日(日)	ソフィア堺 堺市金岡公民館祭りで演奏	
2月28日(日) ～3月5日(土)	沖縄県を巡る もり・けん 講演会 & ハーモニカコンサート	奥間公民館・桃原保育園・ シーサー保育園 他4カ所
3月9日(水)	羽曳野ロータリークラブ家族会 もり・けん講演会&コンサート	
3月10日(木)	南里沙 Tomorrow Concert 19:00～	ザ・シンフォニーホール 3,000円
3月13日(日)	宮崎県延岡市ゆりかごWEC学院 もり・けん講演会&コンサート	
3月13日(日)	梁木進 複音ハーモニカ公開レッスン 誰でも自由に参加できます 11:00～	新大阪ココプラザ 1,000円 問合せ 梁木 090-8655-6045
3月14日(月)	関西ハーモニカ連盟常任理事会	ふんふんさろん
3月16日(水)	徳永延生ライブ 19:30～/21:00～	茶屋町ガーデンビル 5F Azul 問合せ 06-6934-7266
3月19日(土)	南里沙 スギテツ大音楽会 13:30～	テイジンホール
3月19日(土)	鹿児島県太陽の子保育園 岩川保育園 ハーモニカ講習	問合せ もり・けんプランニング
3月24日(木)	寺村安雄 ミュージックの日に寄せて 18:00～	大阪大丸心斎橋劇場
3月26日(土)	福島県いわき市 明德館幼稚園 もり・けん講演会&コンサート	問合せ もり・けんプランニング
3月27日(日)	徳永延生コンサート 13:00～	草津市ロマンホール 3,000円 問合せ 山森 090-8937-0367
3月29日(火)	有志主催 花見吹きまくり会 13:30～	堺市ゼロワン・ホール 問合せ 吉村 072-251-9398
4月2日(土)	梁木進 複音ハーモニカ個人レッスン 13:00～	ふんふんさろん 3,000円(要予約) 問合せ 梁木 090-8655-6045
4月2日(土)	徳永延生 ティタイムライブ 15:00～	阪急武庫之荘 1,000円 ライブ・スポット・アロー 問合せ 06-4962-5664
4月2日(土)	奈良県香芝市 あけぼの・保育学院入園式 ハーモニカ演奏	問合せ もり・けんプランニング
4月3日(日)	梁木進 複音ハーモニカ公開レッスン 誰でも自由に参加できます 13:00～	ふんふんさろん 1,000円 問合せ 梁木 090-8655-6045
4月5日(火) ～8日(金)	ガム・ハーモニカ・フェスタ 徳永サウンド 研究会 第1回夢の海外ステージコンサート ガム政府&観光局合同レセプションあり	申し込み締め切り済 (70人参加) http://dgpac.jp/G-H-F
4月10日(日)	梁木進 公開レッスン教室発表会 入場無料 お気軽にどうぞ 11:00～	新大阪ココプラザ 問合せ 梁木 090-8655-6045
4月23日(土)	日本ハーモニカ芸術協会総会	東京 ニッショーホール

月日	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
4月23日(土)	フーナムジル音楽朗読劇・コンサート ピアノ&バリトン 時田直也 ハーモニカ もり・けん 14:00～	中央電気倶楽部 大ホール 大人 2,500円(当日 3,000円) 小学生 1,500円(当日 2,000円) 幼児 500円 3歳未満無料 問合せ もり・けんプランニング
4月24日(日)	全日本ハーモニカ連盟フォーラム	東京
4月25日(月)	梅が枝法律事務所主催 もり・けんハーモニカコンサート	帝国ホテル 問合せ もり・けんプランニング
4月27日(水)	京都 星の光幼稚園 もり・けん講演会&コンサート	問合せ もり・けんプランニング
4月29日(金・祝)	日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会総会 & ミニコンサート 13:00～	新大阪ココプラザ 505号室 問合せ 後藤 090-2382-5417
4月30日(土)	西日本ハーモニカコンテスト 申し込み締め切り	
4月30日(土)	南里沙 with アロージャズオーケストラ 16:30～/ 19:30～	5,900円～ 6,900円 ビルボード大阪
5月1日(日)	梁木 進 複音ハーモニカ個人レッスン 13:00～	ふんふんさろん 3,000円(要予約) 問合せ 梁木 090-8655-6045
5月3日(火・祝)	寺村安雄と エンキ(中国琵琶)とクラリネット	法王院 京都市南区上鳥羽北島田町 80
5月5日(木・祝)	梁木 進 複音ハーモニカ公開レッスン 誰でも自由に参加できます 12:30～	新大阪ココプラザ 1,000円 405/406号室 問合せ 梁木 090-8655-6045
5月7日(土)	梁木 進 ハーモニカ吹きまくり 誰でもステージ 13:00～ 17:00	ふんふんさろん 問合せ 梁木 090-8655-6045
5月8日(日)	梁木 進 ハーモニカ教室合同発表会 飛び入り歓迎 ゲスト演奏あり 11:00～	狭山さやかホール 入場無料 問合せ 梁木 090-8655-6045
5月14日(土)	栃木県東峰保育園 もり・けん講演会&コンサート	
5月15日(日)	全国退職女性校長会 もり・けん講演会&コンサート	問合せ もり・けんプランニング
5月15日(日)	西田 幸司 スプリングコンサート 13:00～	神戸魚崎西町会館 入場無料
5月16日(月)	関西ハーモニカ連盟常任理事会	ふんふんさろん
5月21日(土)	関西大学校友会寝屋川支部 もり・けん講演会&コンサート	
5月22日(日)	エコーズグリーン神戸定期演奏会	神戸ファッション美術館 オルビスホール 入場無料 問合せ 梁木 090-8655-6045
6月5日(日)	梁木 進 複音ハーモニカ個人レッスン 13:00～	ふんふんさろん 3,000円(要予約) 問合せ 梁木 090-8655-6045
6月5日(日)	F I H ハーモニカコンテスト決勝大会	東京御茶ノ水全電通会館ホール
6月5日(日)	茨木市 みのり幼稚園 もり・けん講演会&ハーモニカコンサート	問合せ もり・けんプランニング
6月11日(土)	和歌山市 太陽保育園 もり・けん講演会&ハーモニカコンサート	問合せ もり・けんプランニング

月日	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
6月12日(日)	日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会 第30回定期演奏会	奈良県橿原文化会館
6月12日(日)	梁木進 複音ハーモニカ公開レッスン 誰でも自由に参加できます 12:30～	新大阪ココプラザ 405/406号室 参加費 1,000円
6月16日(木)	堺市東百舌鳥幼稚園 もり・けん講演会&ハーモニカコンサート	問合せ もり・けんプランニング
6月19日(日)	もり・けん教室 ハーモニカ合同発表会	ふんふんさろん
6月20日(月)	関西ハーモニカ連盟常任理事会	ふんふんさろん
6月25日(土)	大阪東淀ちゃやまちロータリークラブ もり・けん講演会&コンサート	問合せ もり・けんプランニング
6月26日(日)	連盟 第1回研修会	愛日会館
6月26日(日)	吉村則次 第4弾音遊館(西村由美子主催)	JR住道駅1階大東市立文化情報センター
7月11日(月)	関西ハーモニカ連盟常任理事会	ふんふんさろん
8月2日(火) ～7日(日)	アジア太平洋ハーモニカ大会	台湾 新竹縣竹北市
8月11日(木・祝)	第11回 西日本ハーモニカコンテスト	サンスクエア堺 入場料 1,800円
8月21日(日)	連盟 第2回研修会	愛日会館
8月21日(日)	徳永教室発表会	阪急武庫之荘ライブ・スポット・アロー
9月3日(土) 4日(日)	連盟 合宿研修会懇親会	新大阪ココプラザ 問合せ 事業部
10月16日(日)	連盟 第3回研修会	愛日会館
10月22日(土) 23日(日)	関西ハーモニカ祭り	神戸ファッション美術館 オルビスホール
11月13日(日)	堺自由の泉大 クロマチックコース 堺市芸能百華出演	堺市ソフィア堺ホール
11月13日(日)	NHK神戸マリンハーモニカ 第13回 たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館 東亜ホール 問合せ 吉村 078-752-9013
11月27日(日)	吉村教室発表会	堺市北野田 フェスティバル・フラットホール

●お問い合わせ先:当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

全日本ハーモニカ連盟 事務局……………048-446-6126 FAX048-445-6161
 徳永延生(特別顧問、クロマチック奏者)……………06-6934-7266
 H・U・N企画……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 ふんふんさろん/もり・けんプランニング……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 ハモニカ館 吹上……………0798-22-1844 (FAX共)
 ㈱風の旅行社・高嶋……………0120-987-553 FAX03-3228-5174
 寺村安雄……………072-297-5737 (FAX共)

●演奏会の案内チラシとプログラムなどは出来次第ホームページに掲載します。

生駒ハーモニカ宇宙の会

代表 太田美絵子

1. 所在地 奈良県生駒市
2. 指導者 村上博昭先生
3. 練習日 第1, 2, 4木曜日
4. 会員数 15名(男6名、女9名)
5. 平均年齢 推定60代
(最年長70代後半、最年少50代後半)
6. 練習場所
コミュニティセンターせせらぎ



私たちは2006(平成18)年9月に生駒に発足したハーモニカアンサンブルとハーモニカソロを楽しむグループです。1965(昭和40)年、ハーモニカは宇宙に行った初めての楽器となりました。宇宙飛行士が持参したハーモニカで“ジングルベル”を吹き、地球にその音が届けられたそうです。これにちなんで、私たちの会は「生駒ハーモニカ宇宙の会」と名づけられました。「宇宙の会」と書いて「そらのかい」と読み、皆さんに「そらさん」と呼ばれています。

練習は原則として月に3回です。そのうち2回は村上博昭先生が来て下さいます。先生にはハーモニカ奏法の指導、グレード取得、ソロやアンサンブルの演奏指導をして頂いています。自主練習の日は、主にコンサートやボランティアの為のアンサンブルの練習です。先生にお尻

を叩かれながら、時には励まされながら練習に励んでいます。

活動としては、生駒フェスタやハーモニカ祭りへの参加、色々な催しや施設での、ボランティア活動などを行っています。今年は会を結成して丁度10年になります。そこで10周年記念コンサートを行うこととなりました。

宇宙の会全員のソロ演奏、小アンサンブル、大アンサンブルに、勿論村上博昭先生の模範演奏もあります。ソロ演奏は、いつもは苦手で避けて通っていた“暗譜”を目標に頑張っています。今はコンサートに向け一致団結して、その日の為の準備や練習に励んでいるところです。皆さま是非お越し下さい。一同、笑顔でお待ちしています。

生駒ハーモニカ宇宙の会 10周年記念コンサート

実施日	2016年5月15日(日)
開始時刻	1:00開場 1:30開演
会場	北コミュニティセンター ISTA はばたき 小ホール
住所	奈良県生駒市上町1543番地
最寄り駅	近鉄けいはんな線 白庭台 徒歩8分 近鉄けいはんな線 学研北生駒 徒歩10分
駐車場	収容台数170台

向日ハーモニカクラブ

代表 本田 浩子

1. 所在地 京都府向日市鶏冠井公民館
(阪急・西向日近く)
2. 指導者 田中祥雄先生
3. 練習日 公民館 月2回(第1・第3月曜日)
10:00～12:00
コミュニティセンター(自主練習)
月2回(第1・第4木曜日)
13:30～15:30
4. 会員数 19名(全員女性)
時々、男性の入会もありますが、なぜか
続きません。
5. 平均年齢 60歳前半～70歳後半(推定)

指導者について

上本先生に3年位、次は新井善久先生に10年ご指導頂き、新井先生がお亡くなりになりましたので、現在は田中祥雄先生にお願いしております。

発表会について

関西ハーモニカ祭りに参加します。地域のコミュニティセンターや福祉会館の行事では30分間の演奏をします。また公民館では年1回、2時間位、一番大きな行事です。内容は全員での合奏や小グループの合奏、そしてソロ演奏(人数が多いので3～4年に1回位出演)があります。そして最後には私たちの合奏に合わせて会場のお客さまに歌っていただき盛り上がります。1年の締めくくりとして3月にお客様なしでミニ発表会をし、後で食事会をして楽しんでいます。この時は全員がソロ演奏をします。

ボランティアについて

老人ホーム等で年に5～6回演奏します。結構喜んでいただけます。

これからも楽しく続けることをモットーにして、色々と考えてやって行きたいと思っています。皆さん良い案があれば教えてください。



池田アゼリアハーモニカクラブ

代表 石本 雅信



1. 所在地 〒563-0031 大阪府池田市天神
1-9-3 池田市立カルチャークラブ内
TEL 072-761-0660 (代)
2. 指導者 田口幸輝先生
3. 練習日 第1、3金曜日 13:00～15:00
4. 会員数 現在6名(男性3名、女性3名)
5. 平均年齢 男性70代、女性60代(推定)

池田アゼリアハーモニカクラブは田口幸輝先生ご指導のもと2010(平成22)年4月に開講結成されました。クラブの名称は池田市の市の花である“さつきつつじ”(アゼリア)から全員で決めたものです。

会員の中にはハーモニカを初めて触る人もいて開講しましたが、月2回の合奏練習を重ね、翌年2011年11月に市内の特別養護老人ホームにおいてボランティア初演奏会を行う機会を得ました。

自分たち以外の人に初めて聴いていただく不安・緊張感から音程が外れたりもしましたが、演奏会終了後のお互いの表情に安堵感・達成感がみられたことが今も鮮明に残っていて、少しの自信を得たことと共にそれ以降の練習の励みにもつながっています。

その後も、会員の習熟度に応じて先

生が選曲された合奏曲やソロ曲の練習を中心に基本練習や特殊奏法を学び、その成果は2012年以降の毎年のハーモニカ祭りやアゼリアカルチャーカレッジ主催の音楽発表会、池田市商工会議所主催の行事などに参加して演奏発表してきています。2015年11月には、田口先生のハーモニカ教室の受講生全員を対象に企画された第一回合同発表会が開催され、当クラブからは合奏とソロに参加しました。また、毎年末の受講後には忘年会を開催して会員相互の親睦を深めています。

今後の課題・目標は、合奏曲・ソロ曲ともに色んなジャンルの曲への挑戦、レパートリーの拡充、そのためにおろそかにできないハーモニカ基本練習の習熟や特殊奏法の習得など、やるべきことは山積みで、週2回の受講練習に加え、学生時代にも十分なし得なかった予習復習も必須になるでしょうが(笑)、練習の成果を各種の社会行事やボランティア活動などに積極的に参加発表して充実感・達成感を味わいたいと思います。

最後になりますが、クラブの会員数が6名で合奏曲演奏には最少人数の状態にあります。ハーモニカ演奏の楽しさを共に分かち合う方の入会をお待ちしています。



ポコ・ア・ポコ 10周年記念コンサート 盛況裡に無事終えることが出来ました

ポコ・ア・ポコ 和田 惟男



三郷町マスコットキャラクター「竜田姫」とポコ・ア・ポコ

さる2015(平成27)年11月21日、ポコ・ア・ポコの結成10周年記念コンサートが、奈良県生駒郡三郷町の文化センター文化ホール(客席数480)で開催されました。その日は快晴にも恵まれ、開演の1時30分にはほぼ満席となりました。

ホールの入口には共催くださった天理楽器さんから贈られた大きな生花が彩を添え、ロビーには徳永延生先生から贈られた立派な生花がお客さんを出迎えていました。

初めに、三室の山と竜田川の錦織り成すすばらしい緞帳の前で、三郷町町長のお祝いの挨拶があり、緞帳が揚がり始めると、最初の曲「恋の季節」が場内に流れました。



三郷町文化センター文化ホール 町長のご挨拶

* * *

第一部のポコ・ア・ポコの演奏は、アンサンブル9曲と5人のメンバーで1曲ずつソロを組み込み計14曲にアンコール1曲という構成でした。サプライズで地元奈良県香芝市の天衝太鼓代表の能見直秀さんが「お祭りマンボ」に桶太鼓でコラボ演奏してくださり、会場が大いに盛り上がりました。続いての曲「夜霧のしのび逢い」では、ゲストのザ・フーファー代表の岡本吉生さんがカホンをたたいて応援してくださいました。また、「鈴懸の径」では、地元三郷町のマスコット・キャラクター「竜田姫」が登場して会場に和やかな笑いを誘いました。「軍隊行進曲」では、ポコならではの複音・クロマ・ホルン・コード・バスと5人がすべて違うポコらしさも披露しました。

* * *

第二部のゲストの演奏は、和太鼓の「ふれ太鼓」で始まり、最初に村上博昭先生が「春の海」と「恋心」を演奏してくださいました。

続いてザ・フーファーさんが登場。巧みな話術を交えて「五番街のマリー」「ジ

ェラシー」「恋人よ」など6曲を演奏されました。会場は、その迫力、素晴らしい音色、雰囲気引き込まれました。アンコールに応じて「津軽海峡冬景色」「高校三年生」も演奏してくださいました。

* * *

最後に、出演者全員登場し「ふるさと」「ピリプ」「河内おとこ節」を演奏し、会場の皆さんに歌ってもらいました。「河内おとこ節」では出演者全員が法被(はっぴ)をはおり太鼓も入って盛り上がりました。クロマチック奏者の竹内海人さんがお祝いに駆けつけてくださり、アカペラで「見上げてごらん夜の星を」を聞かせてくださいました。そして花束贈呈、お礼の言葉で3時間にわたるコンサートは終演しました。

* * *

ハーモニカ連盟の後援を頂いたことで、事前の告知が広くいきわたり、地元奈良は元より大阪、京都、神戸の遠方からもお越しいただきありがとうございました。当日のポコ・ア・ポコの演奏は、ザ・フーサーさんと同じ舞台に立つというだけで、極度の緊張とプレッシャーに



満席の会場風景

押しつぶされ、ミスの多い、硬い演奏に終始してしまいましたが、それだけに、今後の課題がいっぱい露呈して、そういう意味で実りの多いコンサートとなりました。今まで応援して下さった方々、支えて下さった方々に応えるためにも益々がんばらねばと意を強くいたしました。

尚、関西ハーモニカ連盟のホームページには当日の演奏がアップロードされています。拙い演奏で大変恥かしいですが、これがポコ・ア・ポコの精一杯の姿です。ありがとうございました。



出演者全員で(撮影者:吉村則次)

奈良が熱い 2つのコンサートを聴いて

吉村 則次

楽しさと素晴らしさいっぱい、町長も参加されたポコ・ア・ポコ 10周年記念コンサート



2015年11月21日 ポコ・ア・ポコ コンサート

町長も参加された掲題のコンサートが、満員の聴衆を迎えて開催された。三郷町文化振興財団助成事業。

同じメンバーで、10年も続けられたということは、すごいことだと思う。リーダーの青木鈴子(れいこ)さんをはじめとするメンバー各人の、ハーモニカ演奏への意欲、お互いへの思いやり、健康、喜びを感じる心等があったから、続けられたものと思う。

ゲストは、指導者の村上博昭氏と、ポコ・ア・ポコが大きな影響を受けたという4人から成るアンサンブル、神奈川県 The Who-hoo (ザ・フーフー) であり、いずれも演奏技術

の素晴らしさを見せてくれた。三郷町のマスコット・キャラクターである竜田姫も来られていた。

また、開催地の三郷町の町長

が来られ、挨拶をされた後も、客席で、このコンサートを聞かれていたのも、メンバーが町の行政とその町民から暖かく受け入れられていることが感じられ、羨ましいことであった。

翌22日には、フーフーによる研修会も開催されたとのこと。



ゲストの The Who-hoo の演奏

若い竹内海人さん、2時間ライブ

奈良県生駒市在住の、若い竹内海人(かいと)さんのライブが、12月6日日曜日、奈良県橿原市の「ホール音蔵」で開催された。天理楽器主催。竹内さんは、まだ10代のクロマチック奏者。FIHコンテストでグランプリも獲得された実力。奈良県で教室も持っておられる。

2ステージ2時間を、カラオケ伴奏で、たった一人で、トークを交え、ジャズに始まり、演歌やポップスまでを演奏され、満員の来場者を楽しませた。(私は、「帰り来ぬ青春」を感じた。注、「帰り来ぬ青春」は、シャルル・アズナブール作曲のシャンソン曲)

第30回 たのしいハーモニカコンサートを機会に 『記念史』を作成します

尼崎ハーモニカエコーズ代表 雑賀 健

昨年10月10日に尼崎市大庄公民館で村上浩一先生の尼崎ハーモニカエコーズ教室の発表会が開催されました。

村上浩一先生の他の教室のNHK マリーンハーモニー、ハーモニカサロン御影、垂水ハーモニカ友の会をはじめ、新山ミツ子さん他の「ザ・ピープル」、高阪他美子さんと松岡郁子さんの「たーた&まーい」の皆さんが協賛出演していただき、大変楽しいコンサートになりました。今回で第30回目になるので、これを記念して尼崎ハーモニカエコーズの記念史を作成することになりました。

尼崎ハーモニカエコーズは、昭和58年に「ハーモニカ愛好会」として発足し、昭和61年に「第1回 たのしいハーモニカコンサート」を開催してから昨年で30年になります。その間に名称を平成5年に「尼崎ハーモニカエコーズ」

と改名いたしました。

大庄公民館は国の指定文化財にもなっている由緒ある建物で、毎月そのホールで練習している我々は大変光栄に思っております。

尼崎ハーモニカエコーズには、現在村上浩一先生、西田幸司先生、岡村貞彦顧問がおられ、かつては、織田太郎さん、今井康郎さん、宮本一男さん、畑婦美子さん等、関西ハーモニカ連盟、関西ハーモニカポップス合奏団のメンバーが多数所属しておられた素晴らしい教室です。

記念史作成は、本年秋の発行を目標に10名の編集委員が毎月集まって検討しております。この「伝統ある尼崎ハーモニカエコーズ」の歴史を残せることを励みに努力いたしております。



尼崎ハーモニカエコーズ

ハモニ館合同望年会コンサート

丸山 茂生



2015年12月13日、小林由美子先生、吹上晴彦先生ご指導の7教室が一堂に会し、肥後橋にある北京料理店「徐園」で望年会が盛大に開かれました。今回は数えて8回目の開催で、参加者は70名という大人数のため12時30分開始となりました。定刻1時間前から集まりはじめ、今回も最初にくじを引き、初心者・ベテラン・各教室が入り混じり、一喜一憂しながら演奏順が決まりました。

* * *

演奏曲がかぶらないように事前に選曲が工夫されており、夏季宿泊研修が終わると早々と新しい曲やあこがれていた曲を決め、チャレンジされた方が目立ちました。小林先生の「リラックスして楽しく・・・」というお言葉と、



乾杯

吹上先生のウイットに富んだ軽妙な司会で緊張が解きほぐされました。今年も小林先生からの一人一人へのお褒めの言葉や、励ましの言葉を頂き、緊張する方も多い中、このラブメッセージ?で4月の「ハモニ館まつり」とは違った温かい雰囲気の流れました。

5時間に及んだ演奏会に引き続き、最近イタリアから帰国された吉田昭雄さんのご発声で乾杯、懇親会が賑やかにスタートしました。早速、小林先生と吹上先



THE Hom β

生が各テーブルを回られ笑いの輪が広がりました。同じ教室仲間はもちろんのこと、他の教室の方々とも楽しい雰囲気の中でハーモニカ談義が弾みました。宴たけなわになったころ、小林先生のお嬢さんである小林希久子さんの複音ハーモニカによる「雑草の歌」の演奏がありました。この曲はご本人の希望曲で小林先生が調子Fの複音ハーモニカ用に編曲されました。彼女の複音ハーモニカの演奏を初めて聞く人も多く、張りときれのある演奏が終わると、しばらくの静寂のあと大歓声が起こりました。小林忠夫先生から数えて三代、今後の活躍を予感させる演奏となりました。しば

らくの歓談のあと、長年温めてこられた新結成の「THE Hom β」の演奏が披露され、「夜のストレンジャー」、「アニメヒロイン・メドレー」の演奏がありました。その後、抽選会があり全員へのプレゼントやじゃんけんゲームと途絶えることなくにぎやかな時間が過ぎていきました。

* * *

最後に、恒例の小林先生と吹上先生のデュオ「ユットラ」による演奏があり、「星影の小径」、「月の沙漠」、「東京ブギウギ」の演奏があり、いくら飲んでも酔っても、シャキッと演奏される姿に拍手喝采、これを最後に今年の望年会行事が終わりました。

小林先生から「アイラブユー、アイラブユー、いつまでも、いつまでも〜♪」と歌いながらの感謝の言葉があり、来年も元気でよろしくお願ひしますと心のこもったご挨拶がありました。



ユットラ

小林先生、吹上先生のおかげで、今年も変わりなく1年の締めくくりの会を無事に終えたことを感謝するとともに、みんなが大好きなハーモニカに向き合え、ハーモニカを通しての絆のつながりが広がったことに感謝、来年もこの仲間とともにハーモニカを楽しんでいきたいと心から感じました。



全員で

ハーモニカが上達するための大切なこと (62)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

ハーモニカ界で忘れてはならない人は、まだまだたくさん居られます。今まで大分述べてはきましたが、後述したいと思っております。ここでは前回の続きを述べていきたいと思えます。

IV) シングル・ハーモニカについて

教育用シングル・ハーモニカと言われるハーモニカです。我が国では昭和 10 年以降に作られたらしいです。我が国の楽器業界や音楽界にとりまして、ハーモニカはものすごく重要だったと言えます。

戦後 (大東亜戦争～太平洋戦争後) も、混乱した中で欠かせなかったのもハーモニカでした。文部省が学校に取り入れたのも (教科書に掲載されてハーモニカは必須でした)、価格が一般に購入しやすかったことや、音色がきれいで特に集合音性に富んでいたりするからです (集合音性の悪い楽器もあるのです)。音域も普通で 3 オクターブ位あるし、各種の音楽を楽しく奏せたり、何よりも持ち運びに大変手軽で、ポケットにも入る位の大きさですし、クロマチック・シングルですとあらゆる半音も出せませすし、かえ手 (ミヤシのシャープもある) もできるので、こんな手頃な楽器は他にないのです。

たちまち全国の幼稚園や保育園、小学校、中学校、高校等々で盛んにリード合奏や独奏等を楽しむようになり、全国的なハーモニカ・コンクール (独奏や合奏) 等も盛んに開催されるようになりました。(ハーモニカコンクールは戦前から盛んに行われておりました。) 詳細につきましては後述致しますが、まずシングル・ハーモニカの種類から述べることに致しましょう。

種類は大きく分けると次のようになります。

① 標準配列

通称、ドだぶりのハーモニカと呼ばれます。即ち ①レ②ファ③ラ④シ⑤ド (○は吹き音、無印は吸い音) で、ドがだぶっています。複音ハーモニカのように奏しやすさがあります。

② 正常配列

ピアノ式に

ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド
---	---	---	----	---	---	---	---

ラとシの吸い音が続くので太く仕切っているのです。一般的なものです。

③ 自然配列

五線譜と結びつくように五線の線上は吹いて、線の間は吸うハーモニカです。即ち ①レ②ファ③ラ④シ⑤ドです。○が吹き音で無印が吸い音です。ハーモニカ 206 号 (2016 年 1 月号) の 40 頁に吉村則次さんが取り上げておられます。

各種シングル・ハーモニカの音域について

音域は 15 穴位から 3 オクターブや 3 オクターブ半位など各種があります。ヤマハ、トンボ、スズキ、日本教育楽器 (サカホーン等) や一時期、河合楽器も教育用のハーモニカ楽器に力を入れておりました。当時、河合 滋社長の実弟の江間恒雄さんが主力になって、畑 旋さんや森本恵夫さん、波木圭二さんや竹内君等々が講師陣になりました。

低音の Sol. [g, ト] から高音の La [a², い] までの 46 音のものもあり、リードそのものをよく研究されたものと思えますが、大変よく鳴りました。畑 旋さんは吉川新次郎さんと並び称される方で、全日本ハーモニカ連盟発行のハーモニカ・ニュース (昭和初期) 等々の編集兼発

行人をされていました。私の手元に昭和3年から4年頃にかけての雑誌があります。

尚、畑 旋さんは私と初対面の折に（浜松市の河合楽器の本社に私が友人の講師に会いに行った折に）大変親しくしていただいたのが今でも鮮明に思い起こされます。私の大変親しかった吉川新次郎さんと共にハーモニカ界の得難い評論家、ご意見番でした。このようなハーモニカに対して率直な良い意見を堂々と述べる人が最近は見受けられなくなりました。

現在、ヤマハはソプラノ・シングルやアルト・シングル（いずれも3オクターブ）等々を販売しております。トンボ楽器は3オクターブのクロマチック・シングル [c¹~c⁴] やバイオリン・スケールのもの、3オクターブ半 [g~c⁴] のもの等々を出しております。又、一時期私が提言をしていた特製ピアノ・スケール・ハーモニカやトランペットのようにB^bのバイオリン・スケール等々も出されました。

スズキ楽器はソプラノ・シングル [c¹~c⁴] やアルト・シングル [c~c³] 等を販売しております。

日本教育楽器ではサカホーンと称される自然配列のソプラノ・クロマチックやアルト・クロマチック（いずれも42音）のもの等が出されており、木製の製品もあります。

各社の製品ともに教育用シングル・ハーモニカはよく鳴ります。独奏も勿論できますので以前はよくみなさんが演奏されたものです。特に合奏はシングルですので音色が大変きれいですのでお勧め致します。シングル・ハーモニカ用の独奏楽譜や合奏楽譜が早く出されることが望まれます。私も頼まれればいつでも書く用意はありますのでご遠慮なくお申し付け下さい。

それでは次回はシングル・ハーモニカの各種の奏法について述べたいと思っております。

・・・★お詫び・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
：前号206号（2016年1月号）の39頁に吉野学
：さんとあるのは吉野栄さんの誤りでした、お詫び
：します。（編集室）
・・

ロシア音楽を複音ハーモニカで演奏！

吉村 則次

2015（平成27）年12月19日、某元当連盟会員による複音ハーモニカによるロシア音楽ばかりの小さなコンサートが開かれた。

グリンカ、バラキレフ、ムソグルスキー、リムスキー・コルサコフ、チャイコフスキー、ラフマニノフ、ストラビンスキー、スタンチンスキー、ルリエー、ショスタコーヴィッチの短い曲が1時間余りに亘って演奏された。

クロマチック・ハーモニカでは、ロシアの作曲家の曲が演奏されることがあると思うが、複

音ハーモニカでは、その機会がめったにない（黒い瞳やカリカ、走れトロイカのようなロシア民謡と言われるものはあるが、純クラシック的なものは少ない）。本人が、ロシア音楽が好きなのだろうと思うが、このように人前で、複音ハーモニカで演奏されるのは、まれであろう。

人に受けようが受けまいがに關係なく、このように、自分の好きな曲を追求されることに敬意を表したい。

「ありがとう」も演奏された吉村教室発表会

吉村 則次

第7回を迎えた吉村クロマチック教室合同演奏会は、予定どおり2015（平成27）年11月29日堺市北野田の北野田フェスティバル・フラットホールで、37人／組、延べ128人の出演を得て、ゲストに当連盟会員、岡直弥さんを迎えて、開催された。写真参照。



2015年11月29日 吉村教室発表会
堺市 北野田フェスティバル・フラットホール

その中で、ソフィア堺アンサンブルの國下昭子さん（当連盟会員）が、いきものがかりの「ありがとう」＊をソロ演奏された。その翌日30日に、水木しげるさんが亡くなられた。なにか関連があったような、なかったような、よかったような、よくなかったような？

教室外の方も聴きにいられていました。感謝。飛び入り参加の申し込みがあったが、時間の関係で受け入れられず、失礼なことをしたと思っております。

＊「ありがとう」は、NHK朝の連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」の主題歌、「いきものがかり」による歌で評判であったもの。このテレビ小説は「ゲゲゲの鬼太郎」等の漫画家である水木しげるさんと、妻の武良布枝さんをモデルとしたものであった。

2016年のアジア太平洋ハーモニカ大会は、台湾の新竹縣竹北市にて

吉村 則次

今年2016年は、2年ごとに開かれるアジア太平洋ハーモニカ大会の開催年になっていますが、その詳細が次のホームページで見られます。

開催場所は、台北西南部の新竹縣（シンチュー、Hsinchu と発音される）竹北市（チューペイ市）というところ、新竹縣文化行事局コンサートホールです。台北からは鉄道1時間半およびバスのおよびバスようです。

コンテストの審査員は、日本からは、当連盟

特別顧問和谷泰扶氏、当連盟会員の南里沙さん、神奈川県の稲川有徳氏、ボンボアの井上初美氏、同大内友哉氏、田中光荣氏、町田明夫氏等が上がっています。

コンテスト申し込み締め切りは5月31日。参加料は5日間パスが84米ドル（1万円ぐらゐか）、ただし、この会報が発行されるころには過ぎていますが、2月末までに申し込みば早期申し込み割引で67ドル。演奏会は20ドル、

コンテスト参加料はソロで 20 ドル等。
詳細は、ホームページ
www.hapa.org.tw/aphf/

また、来年はドイツで世界大会が行われます。
興味のある方は次のアドレスをご覧ください。
www.whf-2017.de/

○これまでのものと変わったこと。

複音のオープン（年齢制限なし）には、課題曲が与えられている。クロマチックのオープンも同じ。課題曲楽譜は、7 ドル。

シニアには、予備選考がない。いきなり本選で、8 分以内。その他の年齢層には、3 分の予備選考がある。

シニア（60 歳以上）は、漢字で 楽齡組 と表示されている。嬉しい。同じ中国語でも異なるのだ。中国本土では、高齢組 となっていた。ジャズ・コンサートのジャズは、爵士と表示されている。



「素敵あなた」あげます

吉村 則次

フィギュア・スケートは、見るのも楽しいが、音楽の面でもいつも注目している。使用している曲には、必ずいい曲があり、ハーモニカで演奏してみたいというものが、必ずあるからである。

一昨年は、羽生結弦の「パリの散歩道」であった。今シーズンは、浅田真央がショート・プログラムで使用した「素敵あなた」であった。

1937 年、Sholom Secunda（あの「ドナ・ドナ」の作曲者である）作曲の Bei Mir Bist Du Schon 日本名「素敵あなた」で、私のような高齢のものは、戦後 1940 年代によく聞いた、気持ちがいい曲である。その後もずっと演奏されているらしく、作曲者は、ロシア、現在のウクライナ生まれ、あとアメリカに移民。名前から見てユダヤ人であろう。ミュージカルやクラシック的な音楽も作曲されている。

アメリカで「アンドリュー・シスターズ」の歌でヒットし、ベニー・グッドマンも演奏していた。八代亜紀も歌っている。浅田真央の、今季のスケートでの成績が、あまり良くなかったので、注目も薄かったが、お薦めの曲である。

幸い、アメリカのハーモニカ奏者が編曲した楽譜（浅田真央が使用したものではない）、及びそのカラオケを持っていたので、希望される方に、私のハーモニカ演奏 CD、カラオケ CD、楽譜（コピーすることを編曲者から承認を受けている）を実費、郵送料込 700 円で提供したいと思います。お申込みください。

Fax 072-251-9398

E メール nori-yoshi@ac.auone-net.jp

なお、当連盟特別顧問徳永延生さんが、これを素晴らしいハーモニカ二重奏に編曲されています。興味のある方は、直接同氏へ。

老若男女を集めた、クロマチック吹きまくり会

吉村 則次



2016年1月6日 クロマチック吹きまくり会
園田ファイブ クレオ大阪中央にて

年に数回開催されている、小林善隆氏主宰のクロマチック吹きまくり会、今年のもは1月6日水曜日、クレオ大阪中央（地下鉄四天王寺前夕陽丘）で開催された。これは1,000円を払えば誰でも参加できるもので、伴奏は、CDやPC、linear pcm等の持ち込みである。

今回は、会場が取れなかったとのことで、平

日の午後であったが、40人・組（延べ50名ぐらい）の老若男女（ロウニヤクナンニョ）いや、老老若男女女か、が集まった。写真は、園田ファイブの、新しい古時計。

徳永教室発表会とは異なり、ここではド・クラシック曲を演奏しても、肩身が狭くなる必要はない。

徳永延生氏 東京にも教室

当連盟特別顧問の徳永延生氏が、東京に教室を開設されたとのこと。詳細は、090-3723-0705にお問い合わせください。

場 所 東京都足立区千住宮元町 20-6
豊栄北千住マンション 712
(地下鉄千代田線 北千住駅徒歩 19分)

徳永教室発表会

吉村 則次



2016年1月31日 徳永教室発表会
尼崎市武庫之荘 ライブ・スポット・アローにて

年2回開催されている、徳永教室発表会は、1月31日日曜日、いつもの阪急武庫之荘のライブ・スポット・アローで開催された。これは、ピアノ、ベース、ドラムスの生伴奏が付く。したがって参加料も高く、緊張感も高い。伴奏者

のための楽譜も（徳永延生氏編曲のものでない場合は）持ち込まなければならず、そういう意味でのハードルも高い。

演奏者は54人・組で、聴衆を含めれば100名超の参加があった。

徳永有生クロマチック初級者教室開講

若手のクロマチック奏者、徳永有生（当連盟特別顧問徳永延生氏のご子息25歳）が、今回、教室を開設された。

講師 徳永有生（ゆう）
個人レッスン 予約制 曜日時間相談の上
レッスン料 1レッスン 5,000円

所在地 徳永延生教室の2階
大阪市鶴見区緑 1-12-15
地下鉄今里筋線 新森古市駅徒歩5分
無料駐車場あり
問合せ 電話 06-6934-7266



提供 寺村 安雄

That Doggie In The Window

Waltz Moderato

ワ ン ワ ン ワ ル ツ

Words and Music by
BOB MERRILL



5 ||: i 5 3 | i 1 6 5 3 | 5 2 - | 2 - 5 |
How much is THAT DOG-GIE IN THE WIN-DOW? _____ The



7 6 5 | 4 7 6 | 5 - . | 5 0 5 | i 5 3 |
one with the wag-gel- y tail; _____ How much is THAT



1. i 1 6 5 3 | 5 2 - | 2 - 5 | 7 6 5 | 4 3 2 |
DOG-GIE IN THE WIN-DOW? _____ I do hope that dog-gie's for



1. - . | i 0 5 | i 5 3 | i 1 6 5 3 |
sale. _____ 1. I must take a trip _____ to Cal - i
2. I read in the pa - pers there are



5 2 - | 2 - 5 | 7 6 5 | 4 7 6 |
for - nia _____ And leave my poor sweet-heart a -
rob - bers _____ With flash - lights that shine in the



5 - . | 5 0 5 | i 5 3 | i 1 6 5 3 |
lone, _____ If he has a dog _____ he won't be
dark; _____ My love needs a dog - gie to pro -



5 2 - | 2 - 5 5 | 7 6 5 | 4 3 2 |
lone-some, _____ And the dog-gie will have a good
tect him _____ And score them a - way with one

1. C Dm7 G7 | 2. C Eb F7 Fm7 Eb7

home. _____ How bark. _____

Eb Edim Bb7

5 | i 5 3 | i 1 6 5 3 | 5 2 - | 2 - 5 | 7 6 5 |

I don't want a bun - ny or a kit - ty, _____ I don't want a

Eb7 Eb Edim Bb7 Eb Edim

4 7 6 | 5 - . | 5 0 5 | i 5 3 | i 1 6 5 3 |

par - rot that talks, _____ I don't want a bowl of lit - tle

Bb7 Eb Fm7 Bb7

5 2 - | 2 - 5 | 7 6 5 | 4 3 2 | i - . | i 0 5 |

fish - ies; _____ He can't take a gold - fish for walks. _____ How

Fb Fdim Bb7

i 5 3 | i 1 6 5 3 | 5 2 - | 2 - 5 | 7 6 5 |

much is THAT DOG - GIE IN THE WIN - DOW? _____ The one with the

Eb7 Eb Edim Bb7 Eb Fdim

4 7 6 | 5 - . | 5 0 5 | i 5 3 | i 1 6 5 3 |

wag - gel - y tail, _____ How much is THAT DOG - GIE IN THE

Bb7 Eb Bb7 Eb

5 2 - | 2 - 5 | 7 6 5 | 4 3 2 | i - . | i 0 0 |

WIN - DOW, _____ I do hope that dog - gie's for sale. _____

ポーランドでクリスマスを経験（私の備忘録より）

岩本 洋之



ワルシャワ旧市街にて

ポーランド在住の娘の出産に立ち会う為に、急遽、家内と二人で12月10日に関空を飛び立ちました。ハーモニカ愛好家の皆さんに何か参考になるかもしれないと思い、ささやかな私の備忘録

を公開いたします。

以前から「クリスマス・シーズンに是非来るように」「ワルシャワのオペラハウスでハーモニカと一緒に演奏しましょう。と言ってくれるポーランド女性がいる」と聞いていたので、どんな曲を準備すれば良いのか？ 確認する間もなく荷物作りをしました。5年前に手荷物の中にハーモニカを入れて失敗しましたので、今回は初めからスーツケースの奥に。問題は何本入れるかで悩みました。目的は何よりも娘のそして孫の面倒をみる事。結局、C、A、Am、G#の4本にしました。

12月11日に女兒誕生、13日には退院、その後は産科から定期的に看護婦さんが派遣されて診察と処置、指導をされていましたが、産後2週間は大忙し、私たちの滞在1か月はあっという間に過ぎましたが、手伝いに行き行って本当に良かったと思いました。ということでオペラハウスの話はずっとずっと先の話に……。

<クリスマスについて私の備忘録より>
(ポーランドはカトリック教会が多数です)

1) クリスマスツリーは2種類有って一般的なもみの木は約2週間で枯れてくる。針葉の固い種類の木は1月末位まで飾っておくらしい。

2) 飾りは物置から出してきて飾るが、一つ一つに思い出があって、プラスチックやスチールの飾りなのだが「50年前の祖父の記念品」だとか「小さな天使のフィギュアは母の誕生の年のクリスマスに飾った物」だとか、幾つもの思い出の品々が新しい電飾に交じってツリーを彩っており、それを私たちにも語ってくれました。

3) イブも25日も夕方4時頃から今年の感謝と新しい年への祈りに始まり、きのこスープ、飲み物、イブは魚のみ（鯉とニシン）翌日は肉を使った料理、ハム類（7種類）とクリスマス限定のサラダや煮込み料理と、あらかじめ仕込み・貯蔵されたコース料理が1回目、2回目と繰り返し出された。

4) BGMで聖歌が流されているが、88歳のおじいちゃんが歌い出すと子供（60代）、孫（20～40代）が続いて歌う、歌い出したら止まらない、聖歌だけではない、ショパンが引用した聖歌もあれば、ポーランドの伝統歌、ポーランド王国賛歌らしき高らかに歌う歌等々、3世代が一緒になって歌い続ける。常におじいちゃんがリードする。（3世代が一緒に歌える歌が日本に有ったかなあ？ と数えてみる）

5) 孫の初めてのクリスマスは4世代で迎えたわけだが、娘から「ハーモニカを吹いて良いよ」と許可が出たので、定番の「シュワ・ジュベチュカ」で盛り上げて、ポーランドと言えばショパンと言う前置きを入れ「別れの曲」



クリスマス準備の教会

を。その後クリスマスソングを3曲吹いた。外は-10℃、室内は20℃、壁の厚さが60cm以上有って適度なエコーがハーモニカにびったり。調子に乗って「主よ、人の望みの喜びよ」を吹こうとしたら娘から「プロテスタントの曲はだめ」とストップが掛かった。「プロテスタントの曲」、「カトリックの曲」、「どちらの教会でも歌われる曲」と色々有るらしい。宗教改革によりプロテスタント教会の源流を創ったマルティン・ルターは音楽家でもあったので演奏を前提としたキリスト教音楽に力を入れたとの事。

オラトリオ、カンタータ等と「知ったかぶりは恥の始まり」何も分かっていますでした。話は変わるがショパンは敬虔なカトリック教徒であり、故国を思う気持ちの強い人であったので聖歌やポーランド賛歌からの引用もたくさんあるとのこと、勉強しなくてはと痛感したことです。

6) ポーランドのクリスマスは素朴で敬虔で奥が深いと感じた。誇り高いポーランド王国がドイツに侵され戦いの中で何度も迎えた死と隣り合わせのクリスマス、戦後は共産ソ連に占領され貧しく自由のない抑圧の中で迎えたクリスマス。現在の平和の中で迎えるクリスマスの何と素晴らしいことかと88歳のおじいちゃんが孫達に語っていました。ただ、音楽に限って言えば年配の方は学校でロシア語を学んだ経験からロシア民謡は好きとの事で「カチュー



巨大クリスマスツリーにプレゼントの山

シャ」を一緒に歌い、「行商人」もハーモニカに合わせて口ずさんでくれた。

7) イブは夜の12時からミサがあるので同行した。都市の千人単位で集まる大聖堂を思い描いていたが、行ったのは新興住宅街が混じった郊外の田園の教会。農場や牧場を営む素朴な地元の人たち、ビニールハウスで新しい農業製品に挑戦している若い人、都市部から郊外に家を建てて移ってきた人たち。毎週教会で顔を合わせるであろう。みんなが家族のように挨拶をして教会に向かう。「大都市の教会とは違うのです」との説明を受けた。

8) 2か月前からクリスマスのために練習した人たちのコーラス隊が歌ってくれる。娘婿の弟マルチンも参加した。彼は20歳になったばかりだ。参列者の唱和する声が「広大な土地で労働する屈強な男たちが歌っているのか」と思うような素朴で、どっしりと胸に迫る響きに驚かされた。音楽とは実に奥が深いと感じた。(備忘録はここまで)

クリスマス・シーズンの街を見る機会が2回だけありました。日没が夕方4時、寒風の無い日を選んで夕刻に出かけて撮った写真を添付します。ワルシャワの他にポーランド中部の工業都市ウッチ市にも1週間滞在しました。19世紀に紡績工場が集中し全ヨーロッパに繊維製品を供給していた街です。アンジェイ・ワイダ監督の映画産業、ピアニストのルービンシュタインの生まれた街としても有名で、美しい街に生まれ変わっています。



旧市街でクリスマスイブ

こんな替え歌があります

田口 幸輝

私の教室で話題になっている替え歌をご紹介します。曲は「人生の並木路」で、作ったのは教室の小林昭夫（写真）さんです。今年のお正月に、『去年（こそ）今年の思い』として出されました。いかがでしょう、みなさんも口ずさんでみてください。

ウエルエイジング！ （良い年輪を！）

楽しく 仲良く すこやかに！ （曲は♪人生の並木路♪）

- | | |
|--|---|
| 1 古希から喜寿へと ^{よおい} 齢を重ね
八十路 越えれば 白寿まで
楽しく 仲良く すこやかに | 2 櫻 五月 と 中山台の
仲間をむすぶ 並木路
ハモニカ ^{かな} 奏でて 語ろうよ
やそじ ^な な ^か ば ^{であ}
4 八十路半で ピアノに出遇い
♪雨が降ります 雨が降る♪
降り止む頃に 弾けた気に |
| 3 視界おぼろで ^{てさく} 手探りですが
夢をかたちに ^{うた} 詩に絵に
^{まぶた} ^か 顔に描きます 叙情画を | 6 赤蝶タイの 遅咲きパパよ
今日は詩を書き 明日は絵を
ウエルエイジの パパリッチ |
| 5 泣くな音痴よ 音痴も楽し
心にひびく 好きな歌
ハモニカ ^{たよ} 頼りに 口ずさむ | 8 「住宅産業」 開発歴史
(望外) 建築仲間と まとめた本
思いがけずも 学会賞 |
| 7 ^{とし} 歳は 思えど 健脚ぶって
こけて大怪我 ^{たそが} 黄昏れて
ゆったり 歩こよ 並木路 | |



・・・ 八十路前（古希から喜寿へ）の回顧 ・・・

- | | |
|-----------------------------|---|
| (9) 二度の開腹 全摘手術 | (10) ^{ろうく} 老 ^{そうしん} 軀・ ^{せきがん} 瘦身 隻眼ですが |
| ガンと闘う 古希と喜寿 | 頭とハート すこやかに |
| 右眼失明・・・ 暗い ^{ひび} 日々 | アートの予熱 燃やします！ |



吉村 則次

喜寿の妻 傘寿のわたしに ハーモニカ
子が巣立ち 妻も巣立って ハーモニカ
耐えられぬ ショック ハモニカで 耐えている

ハモまつり オバンゲリオンと レディババ
ハモまつり 上から写真 撮らないで
ハーモニカ 指を立てて 吹いてみよう

(そういえば、前からやっている上手なOさんHさんが
いましたね。)

ハーモニカ おれはうまい もう終わり
我が心 いつもハモニカ 探してる

ハーモニカ もう還り来ぬ 海人(かいと)の齢

(竹内海人コンサート、シャルル・アズナブル)

ハモよりも イ・ボが気になる 中高年

(年間獲得賞金額一億三千万円のプロゴルファー)

ハーモニカ 中にルンバが 居ればいい

以下、吉村教室生徒の作品

ハーモニカ 楽しく吹くや 八十路かな

ハーモニカ 出会いの友と にぎやかに

新発売 CD の紹介

(編集室)

「ハーモニカアンサンブル曲集 1」 準拠 (定価 2,800 円)

ハーモニカ振興会事務局長の竹森雅裕様からのご紹介です。「ハーモニカアンサンブル曲集 1」準拠の CD が発売されました。演奏はハーモニカデュオ Bom × Boa の大内友哉先生と井上初美先生です。別売の同曲集には竹内直子先生編曲の 10 曲が掲載されています。複音ハーモニカの調子は全曲 C 調ですから、これからアンサンブルを始める方にもお勧めとのことです。



ハーモニカ アンサンブル曲集 1

Harmonica Ensemble vol.1

1. ふるさと 岡野貞一作曲
2. 赤とんぼ 山田耕筰作曲
3. 大きな古時計 H.C.ワーク作曲
4. ケンタッキーのわが家 S.フォスター作曲
5. ムーン・リバー H.マンシーニ作曲
6. サモア島の歌 ポリネシア民謡
7. どこまでも行こう 小林亜星作曲
8. 聖者の行進 アメリカ民謡
9. オーラ・リー アメリカ民謡
10. アメージング・グレース アメリカ民謡(原曲:讃美歌)

会員異動のお知らせ (2016年 4月号) 2016. 2. 15現在 組 織 部 長

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開に出来ることが、2004.7.12の常任理事会により決議されました。また、2014.8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市名までにすると決まりました。会報206号(2016年1月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。(敬称略)

(個人会員入会)

会員番号	氏 名	〒	住 所	受付日
668	堀井 仙二	629-2314	京都府与謝郡	2016.01.14
669	筒井 茂義	630-0201	奈良県生駒市	2016.01.14
670	山根 隆成		(非公開)	2016.02.03

(団体入会)

団体番号	団 体 名	代 表 者	受付日
78	ピッコロコロハーモニカクラブ	伊藤よし子	2015.12.04
79	岩田ハーモニカ教室	原田 和春	2016.01.22
80	ヤンタン狭山教室	米田 雅洋	2016.01.22
81	ココプラザ公開レッスン教室	小野 浩子	2016.01.22
82	大東ハーモニカクラブ	河村しおり	2016.01.22
83	ふんふんハーモニカ教室	石本 英雄	2016.01.28
84	おの・協同学苑アンサンブル	高阪他美子	2016.01.30

(団体代表者登録)

団体番号	団 体 名	代 表 者	
78	ピッコロコロハーモニカクラブ	伊藤よし子	高槻市
2	日生初芝ゆうゆうバンド	矢野 慶子	堺市
79	岩田ハーモニカ教室	原田 和春	東大阪市
80	ヤンタン狭山教室	米田 雅洋	大阪府
81	ココプラザ公開レッスン教室	小野 浩子	大阪市
82	大東ハーモニカクラブ	河村しおり	大東市
83	ふんふんハーモニカ教室	石本 英雄	大阪市
84	おの・協同学苑アンサンブル	高阪他美子	神戸市

(団体名変更)

団体番号	(新) 団 体 名	(前) 団 体 名
71	たなかファミリー京都	元ACCたなか
20	大阪ハモ朗会	みのりっちハーモニカ教室
7	もり・けん甲子園教室 KOSHIENS	甲子園ハーモニカ教室
2	日生初芝ゆうゆうバンド	梁木 進ハーモニカ教室

(団体代表者変更)

団体番号	団体名	(新) 代表者	(前) 代表者
61	貝塚ハーモニカクラブ	中小司和夫	嘉田 一郎
32	ハーモニカサロン御影	松原 弘司	伏谷 信一
15	生駒ハーモニカ“宇宙の会”	太田美絵子	幡井 実
17	コープこうべアンサンブル	富久 鉄男	浅井 瀧子
69	ハーモニカアンサンブルほほえみ	吉田 麻子 <small>ヤスヨ</small>	中村寿賀子
48	寝屋川ハーモニカ同好会	外村 武 <small>トノノ</small>	亀田ゆう子
16	山麓ハーモニカクラブ・生駒	今泉 洋慈	若杉 徹朗
31	ハーモニカ アンサンブル 生駒	藤森 建治	豊福 十郎
18	須磨パールエコース	羽原 伸示	高阪他美子

(住所等変更)

個人番号	
666	山本晴美 非公開⇒公開 〒617-0003 向日市森本町四ノ坪33-14 ☎075-922-3311 古橋美儿 住所, 〒, ☎変更 (新) 〒434-0042 浜松市港北区小松4633-1 ☎090-2772-2128
278	
243	中西富佐男 住所, 〒, ☎変更 (新) 〒560-0084 豊中市新千里南町1-1-55-109 ☎06-6833-5127
17	井上純一 住所, 〒, ☎変更 (新) 〒569-0076 高槻市出丸町4番62号 出丸苑 ☎080-4962-6226

(住所等訂正)

番号	
団-73	アカンサス代表者:竹本雅英 奈良市朱雀12-22 ⇒ 奈良市朱雀四丁目12-22
個-190	和谷篤樹 (番地訂正) 514-1-603 ⇒ 541-1-603
個-655	東 孝子 (携帯番号訂正) 090-4763-1301 ⇒ 090-4763-8161
団-64	高槻ハ-モニカクラブ代表者:小林肇 (番地訂正) 3-11 ⇒ 3-10
個-565	高井礼子 (電話番号訂正) 072-779-4043 ⇒ 072-779-4033
個-662	堤 大志郎 (氏名訂正) 堤 大史郎 ⇒ 堤 大志郎

(退 会)

会員番号	氏名・名称	理 由	受付日
391	金山 五連	自己都合	2015. 12. 15
101	辻部 暁子	自己都合	2015. 12. 21
450	大平 幸江	自己都合	2015. 12. 24
586	乾 昭	自己都合	2015. 12. 24
14	猪飼幸太郎	自己都合	2015. 12. 25
57	楠 陽児	自己都合	2015. 12. 25
651	野村 宏	自己都合	2015. 12. 26
650	岸本登茂子	自己都合	2015. 12. 28
642	戎子 良雄	自己都合	2016. 01. 14
216	櫻庭 茂	自己都合	2016. 01. 30
503	片山 良一	自己都合	2016. 01. 30
560	松浦 實夫	自己都合	2016. 01. 30
100	辻田 鏡三	自己都合	2016. 02. 12

(団体退会)

団体番号	団 体 名	代 表 者	受付日
76	コンペイトウ	増田 敏行	2015. 12. 05
77	鳩ハ-モニカクラブ	中平 正治	2015. 12. 17
62	和歌の浦ハ-モニカ同好会	山鹿 英之	2015. 12. 30
19	鶴林クラブ	宮崎 隆	2015. 12. 31
54	ハ-モニカアンサンブル青垣	辻田 鏡三	2016. 02. 12

2016. 02. 15現在の個人・準・賛助会員は266名、団体会員は712名(68団体)です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

編集局 新メンバーでスタート HPの充実化!!

HP広報担当 渡辺 晃志

ネットワークの急速な普及は、公私を問わずその生活様式・活動形態に大きな影響をもたらした。音楽業界も学習・発表・宣伝・広告の場にネットワークを多用する時代となりました。

さて、ハーモニカ特に複音ハーモニカ業界の昨今は、ネットワークの普及と少し距離をおき、演奏家の高齢化を補う若手・中堅育成の声が高まれば、複音ハーモニカ愛好家の数の減少が危惧されているのではないのでしょうか。

関西ハーモニカ連盟は、西日本のハーモニカ文化普及の牽引車として期待されており、ここに来て編集局にHP広報担当が生まれ、会報編集担当とともに編集局を推進してゆく重責を担うこととなりました。

10年前連盟ホームページが呱呱の声を上げ、ネットワーク利用の一部会員に親しまれてきました。2006年第6回西日本ハーモニカコンテストや第6回アジアコンテストの演奏模様が、そのページを飾っています。

筆者は3年前からこのホームページメンテナンスを担当し、カレンダーの更新やイベント録音のWeb再演を手伝ってきました。これからは会報の補完はもとより、紙面で伝え切れないビジュアルな内容やイベントなど変化に即応した内容を加え、ネットワークの普及に即した広報活動をしていきたいと考えています。

HP広報担当発足に際してご挨拶申し上げますとともに、手始めに次の3つのことに取り組みたいと考えています。

1. 広報・ハーモニカの電子版掲載（創刊号からのバンクナンバー）
2. 会員交流の場としての掲示板
3. スマホ版併設

どの項目も短時間には難しいと思いますが、会員皆様のご意見を頂ければタイピングも進みます。ご意見は下記アドレスへどうぞ！

編集局：harmonica@cardandmedia.co.jp

「ハーモニー」の電子書籍化

「ハーモニー」の電子書籍化を図り、ホームページに掲載することを進めています。現在第156号～206号までを取り込みました。（連盟サイト・工事中をご覧ください）

残る創刊号から155号までの加工に取りかかりたいと考えておりますが、これらの号をお持ちで、ご提供頂ける方がありましたら編集局までご連絡頂けませんでしょうか。

貴重な冊子ですので、お貸し頂けるだけでもよろしいのですが、取り込み加工のため、のど部分（綴じる側）を約3ミリカットしますので、のり付けか紐綴じの形での返却になりますので、このことを了解頂ける方に限ります。冊子をご提供頂きました方には、冊子電子版をお礼として差し上げます。ご協力よろしくお願いたします。

■ 編集局の前任お二人が退任されたのに伴い、事業部から編集局に移ることになりました。事業部は裏方で動き回る仕事が多く、ハモ祭やコンテスト、コンサート等のイベントを実施しますが、滞りなく無事に終わるように段取りしておくことが重要でした。それらの裏方の仕事は見えない所での作業でしたが、今回から携わることとなった編集の仕事は確実に形になって残りますので、誤字・脱字の見落としや勘違い、うっかりミスが無いように一字一句に注意を払う等、事業部とは違った緊張感が必要であると感じています。

編集局内での打合せの都度、もり・けん編集局長の目標が高い所にあると分かります。話の端々に宿題を課されている事に気付き身が引き締まる思いです。しかしながら、短期間に結果を出すことは容易ではなく、当面は、基本に忠実に作業を行う事、また、出来るだけ効率的に仕事を進められるように知恵を絞っていきたいと思います。

岩本洋之

■ ハーモニカを通してこれまでさまざまな人たちと出会いました。私の宝物です。職業も考え方も価値観も異なる人たちが集い、培ってきた技術と知恵を出し合って何か一つのことを成し

遂げようと努力し、達成の喜びを共有する素晴らしさを連盟に教えていただきました。ひとりひとりの音色は違いますが調和して更に美しい響きを醸し出せるようにと願いながら「ハーモニー」編集のお手伝いに乏しいエネルギーを捧げたいと思います。

竹内寿子

■ 会報「ハーモニー」は、連盟の行事の告知、案内、会員の皆さんの動向や、連盟の活動についての感想やご意見を会員の皆様に広く知ってもらい、連盟の活動が会員の皆様の思いに添えることを目的としています。そのために、今回、連盟のホームページとの合体をいたしました。もともとそうであることが理想でしたが、今までは、各部局の活動が部局長の自宅が事務所になっていましたので各部局の連携は、電話が常任理事会の時にしかできませんでした。日常の細かい動きを調整したりするのにこの時にしか出来なかったのです。特に会報やホームページの作製は、時々会うだけではできません。そのために事務局を設けることができましたので、そこで、会報とホームページが連携する活動が可能になりました。今後は連盟の内容が会員の方々によく見えるようにと編集局員4名がスクラムを組んでまいります。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。

もり・けん

次号
締切日

次号 第208号 (2016年7月号) の
原稿締切りは **5月16日** (月)、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは6月6日 (月) 発行は6月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第207号 (2016年4月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟 会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西楽ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内

TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア





募集中!!

ハーモニカ
と
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp